

令和4年度 平塚市

自治会(町内会)活動に関する
アンケート調査結果報告(その2)
～都市マスタープラン7地域の特徴～

平塚市 市民部 協働推進課
(特非)湘南NPOサポートセンター

令和5年3月

要 旨

高齢化や人口減少、ライフスタイルの変化、さらにはコロナ禍の中で、自治会(町内会)をはじめとする地域活動は様々な課題を抱えている。そこで、地域活動の現状と課題を明らかにし、解決の糸口を見つけるために自治会長、連合会長他、役員を対象としてアンケート調査を実施した。

1. アンケートは、平塚市都市マスタープランにおいて生活圏、暮らしなどの特性に応じて区分けした7つの地域について、市全体の平均値と相対比較した。
2. 7つの地域の特徴は、以下の通りである
 - (1)中心地域:女性の比率が高く、活動日が少ない。自治会運営・活動は市平均と同レベルであり、次世代育成と住民情報に関心が高い。困りごとは特定の役員しか参加しないことである。
 - (2)南部地域:女性の比率が高い。兼務数が多く、在職年数も長い。また活動時間が長く、活動日も多い。自治会運営・活動は積極的であり、ICT活用、次世代育成、防災活動、子ども・高齢者見守りなど広範囲に渡り関心が高い。困りごとは次世代育成である。
 - (3)旭地域:高齢で無職の人が多く。自治会運営・活動は大きな変化を望んでいないように見られる。困りごとは若い世代の参加が少ないことである。
 - (4)中部地域:農林水産業に就いている人が多く、在職年数は短い。自治会運営・活動は市平均と同レベルである。ゴミステーション管理・ゴミ当番、住民情報、高齢者行事に関心が高い。困りごとは行事の準備・運営である。
 - (5)北部地域:長期間在職者は少なく、活動時間も短い。自治会運営・活動は市平均に対してやや低い。ゴミステーション管理・ゴミ当番、子どもや高齢者の見守りに関心が高い。困りごとは役員の高齢化である。
 - (6)西部地域:男性の比率が高く、無職の人が少ない(何らかの職業に就いている)。居住年数は長い。自治会運営・活動は積極的であり、会員の希望・ニーズ把握、防災活動、子ども行事、高齢者移送など広範囲に渡り関心が高い。困りごとは行事の準備・運営である。
 - (7)東部地域:年齢層が若く、会社員が多い。また兼務数も少なく、居住年数も短い。自治会運営・活動は市平均と同レベルであり、ICT活用に関心が高い。困りごとは役員選びである。

注)項目2で記述している「高い」「低い」「多い」「少ない」「長い」「短い」は市全体の平均値との相対比較であり、絶対値ではない。

目 次

1. アンケート調査の概要	2
2. 都市マスタープランに記載されている各地域の状況	3
3. アンケート調査の結果	4
3.1 役員の属性	4
3.2 自治会(町内会)の運営	14
3.3 自治会(町内会)の活動	30
3.4 コロナ禍での活動	43
4. まとめ	46

1. アンケート調査の概要

前報¹⁾のアンケート調査は226自治会の全データをまとめて市全体として評価したものであり、参考として市内26の自治会連合会別のデータも載せた。自治会連合会別ではサンプルサイズが小さいため、今回は少し区分を大きくして、地域による特徴がみられるかについて検討した。

区分は平塚市の都市マスタープラン(第2次)²⁾に記述している7地域を採用した。この地域とは、成り立ちや生活圏、暮らしなどの特性、そして市民が身近に「まち」を捉える基礎的な広さとして、小・中学校区をもとに設定したものとなっている。

アンケート調査の目的、調査対象・方法及びアンケートの構成、結果の記述方法については、前報¹⁾を参照されたい。尚、本報で提示するデータは、市全体の平均値に対して各地域の値を相対比較したものであり、絶対値を述べているものではない。

注1)令和3年度平塚市自治会(町内会)活動に関するアンケート調査結果報告(令和4年3月発行)

注2)平塚市 都市マスタープラン(第2次)

https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/machizukuri/page-c_02896.html

(1)平塚市 都市マスタープランの7地域



自治会連合会	マスタープラン
なでしこ	南部地域
花水	南部地域
港(須賀)	南部地域
富士見	中心地域
松原	中心地域
崇善	中心地域
八幡	東部地域
四之宮	東部地域
真土	東部地域
横内	北部地域
横内団地	北部地域
田村(神田)	北部地域
大神	北部地域
中原	東部地域
伊勢山	東部地域
東中原	東部地域
大原	東部地域
南原	東部地域
豊田	中部地域
城島	中部地域
岡崎	中部地域
金目	西部地域
金田	中部地域
旭南	旭地域
旭北	旭地域
土屋	西部地域
吉沢	西部地域

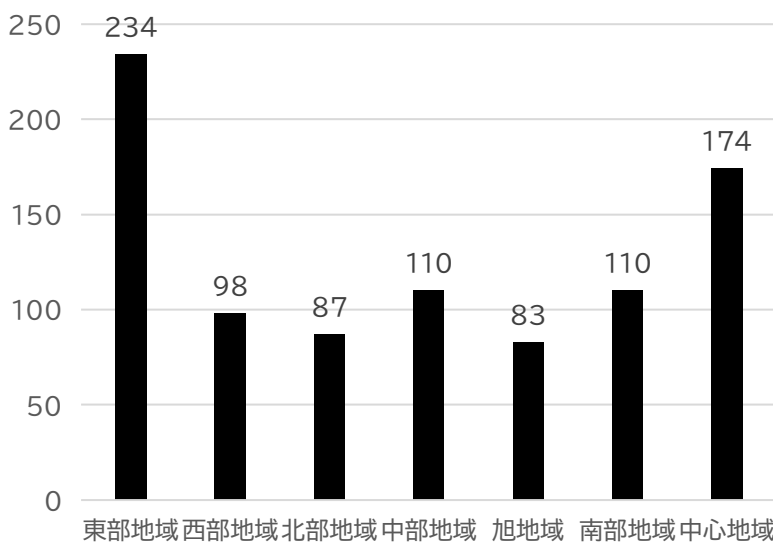
(2)7地域のサンプル

自治会連合会がマスタープランの7地域のどこに該当するかについて示したものが右表である。

サンプルサイズの最も小さいのが旭地域で83、最も大きいのが東部地域で234となっている。

サンプル数:7

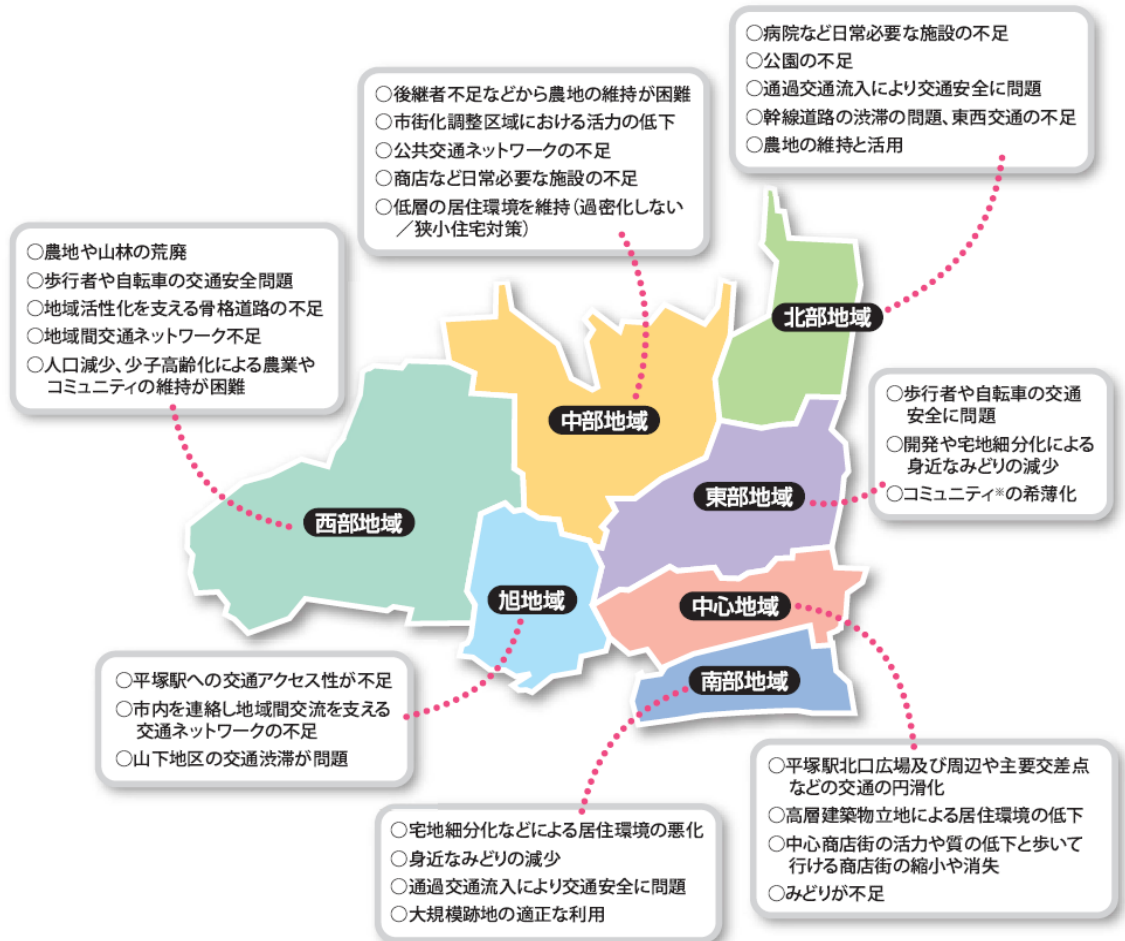
サンプルサイズ:83~234



2. 都市マスタープランに記載されている各地域の状況

2.1 地域住民の意見・提案

平塚市が主催で実施した地域別懇談会での市民からの意見や提案は以下の通り。



2.2 各地域の将来像

市民アンケート調査や地域別懇談会を踏まえた各地域の将来像は以下の通り。



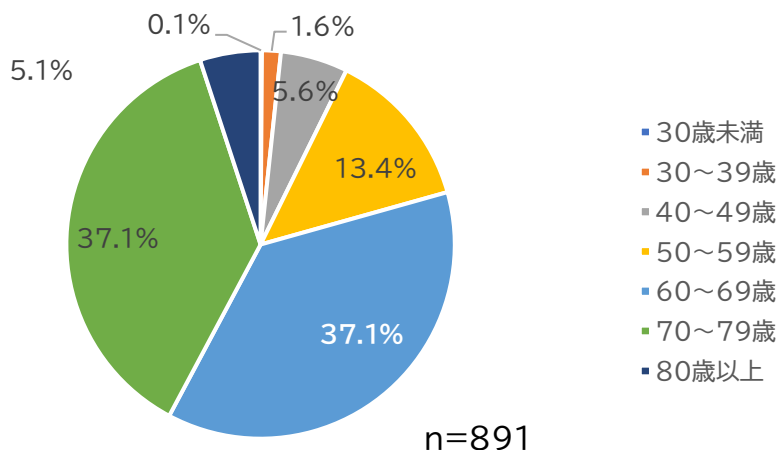
3.アンケート調査の結果

3.1 役員の属性(アンケート名称:第一章 あなたについてお伺いします。)

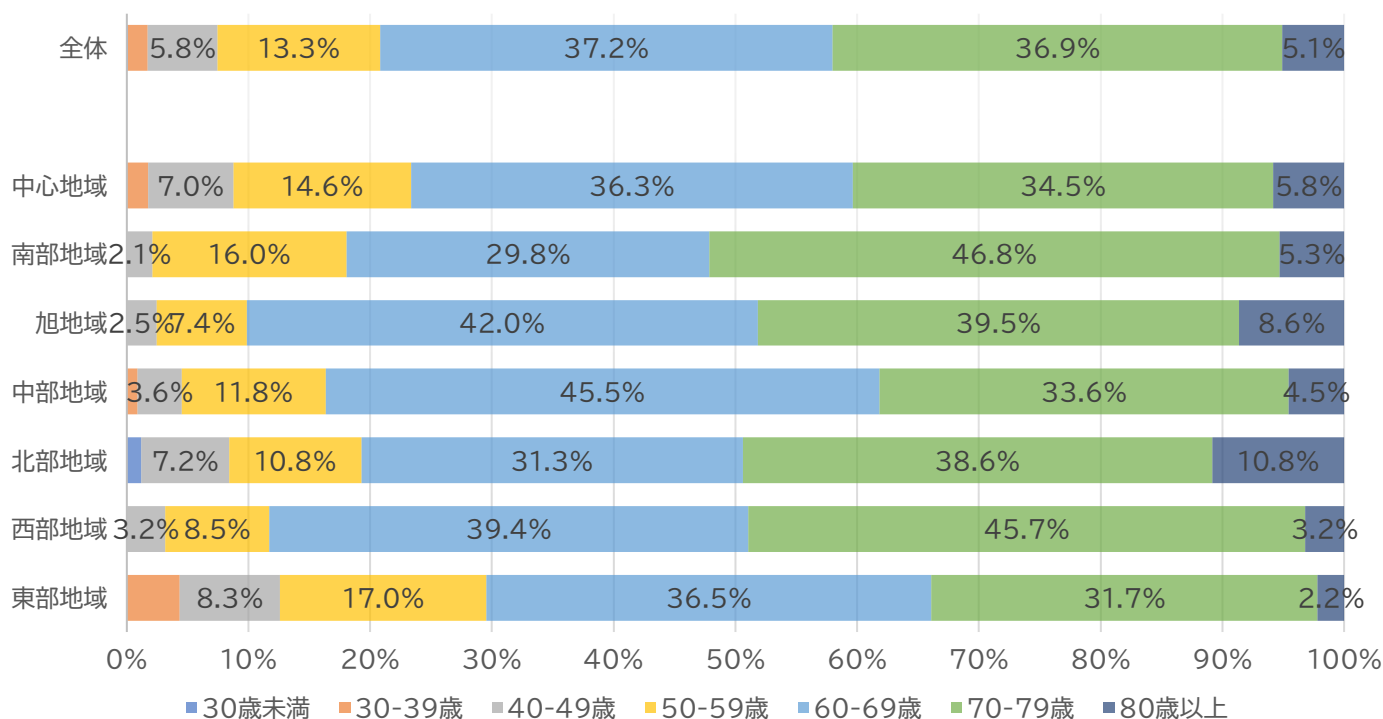
問1 年齢

(1)市全体

60～69歳、70～79歳の比率が最も多く共に37.1%である。60歳以上は約8割(79.3%)となり、さらに70歳以上は4割強(42.2%)と大きな割合を占める。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

中心地域・市全体と大差なし

旭地域・60歳以上が多い(90%)

北部地域・80歳以上が多い(11%)

東部地域・70歳以上が少ない(34%)

南部地域・70歳以上が多い(52%)

中部地域・市全体と大差なし

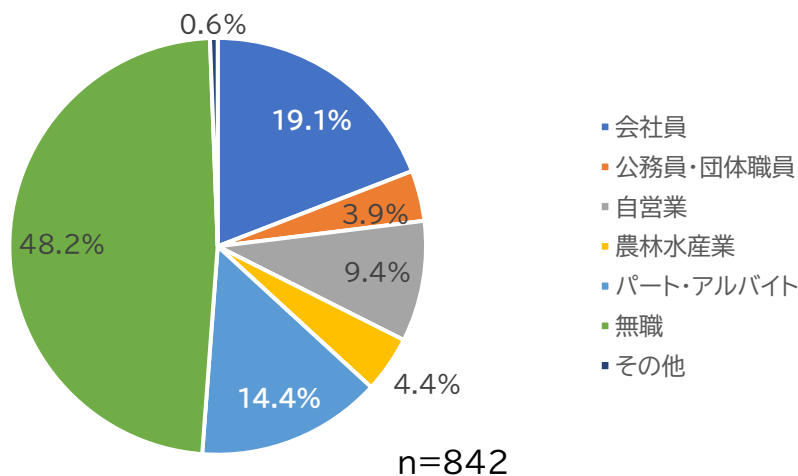
西部地域・60歳以上が多い(88%)

60歳以上の比率が高いのが、旭地域と西部地域であり、一方低いのが東部地域である。

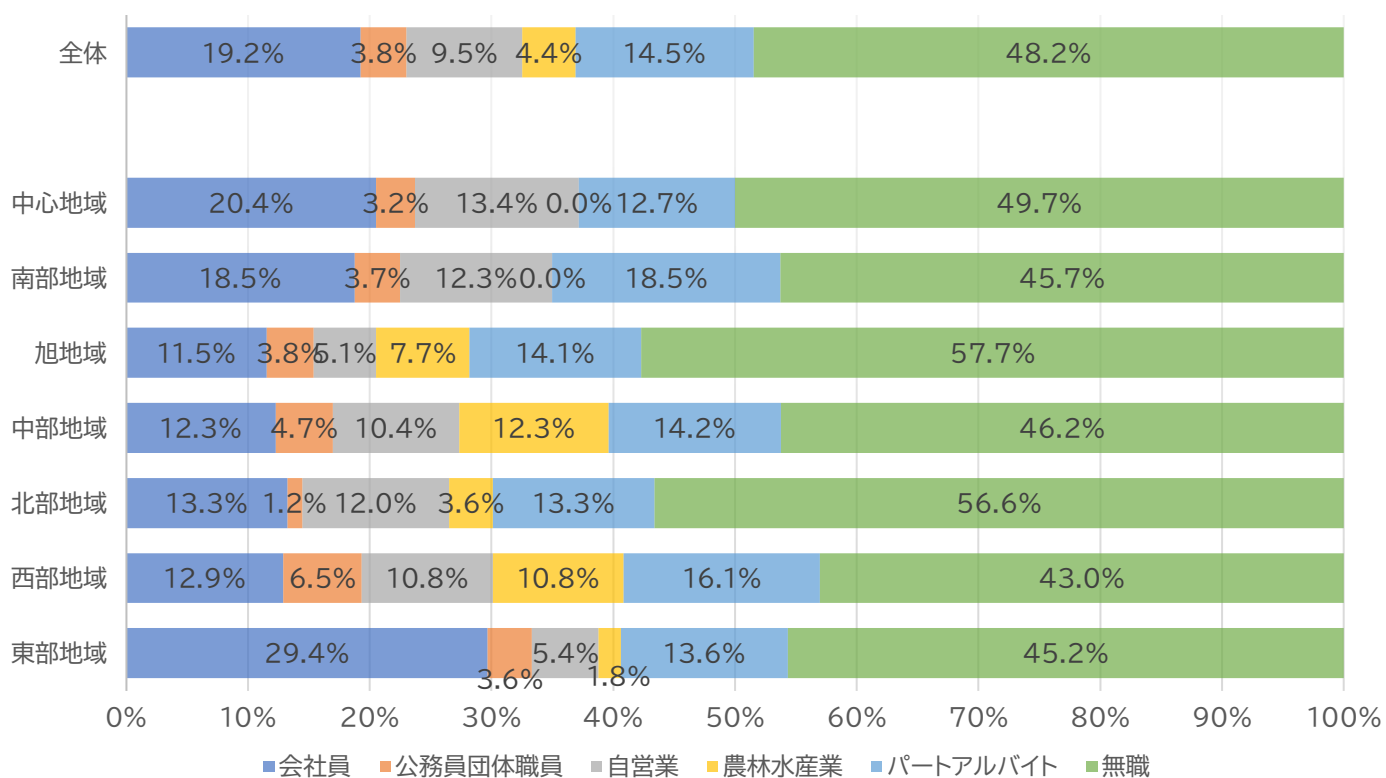
問2 職業

(1)市全体

無職が約5割(48.2%)で最も多く、次に会社員(19.1%)とパート・アルバイト(14.4%)の順となっている。



(2)平塚市マスタープラン



各地の特徴(市全体と比較した):

中心地域・・自営業がやや多い(13%)

南部地域・・パート・アルバイトが多い(18.5%)

旭地域・・無職が多い(58%)

中部地域・・農林水産業が多い(12%)

北部地域・・無職が多い(57%)

西部地域・・農林水産業が多く(11%)、無職が少ない(43%)

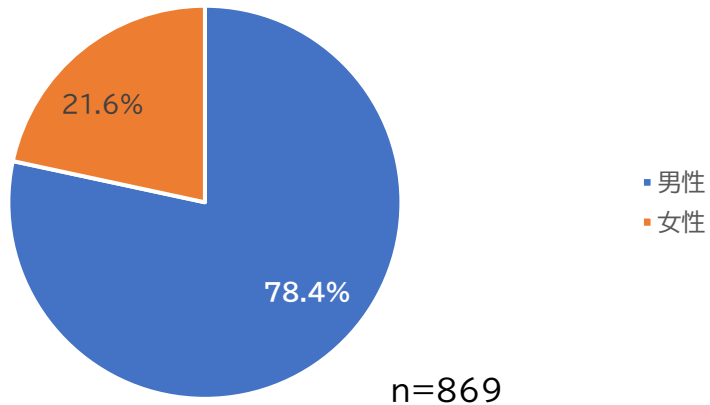
東部地域・・会社員が多い(29%)

無職の比率が高いのが、旭地域と北部地域であり、一方低いのが西部地域である。中部地域と西部地域では農林水産業の比率が高く、東部地域は会社員の比率が高い。

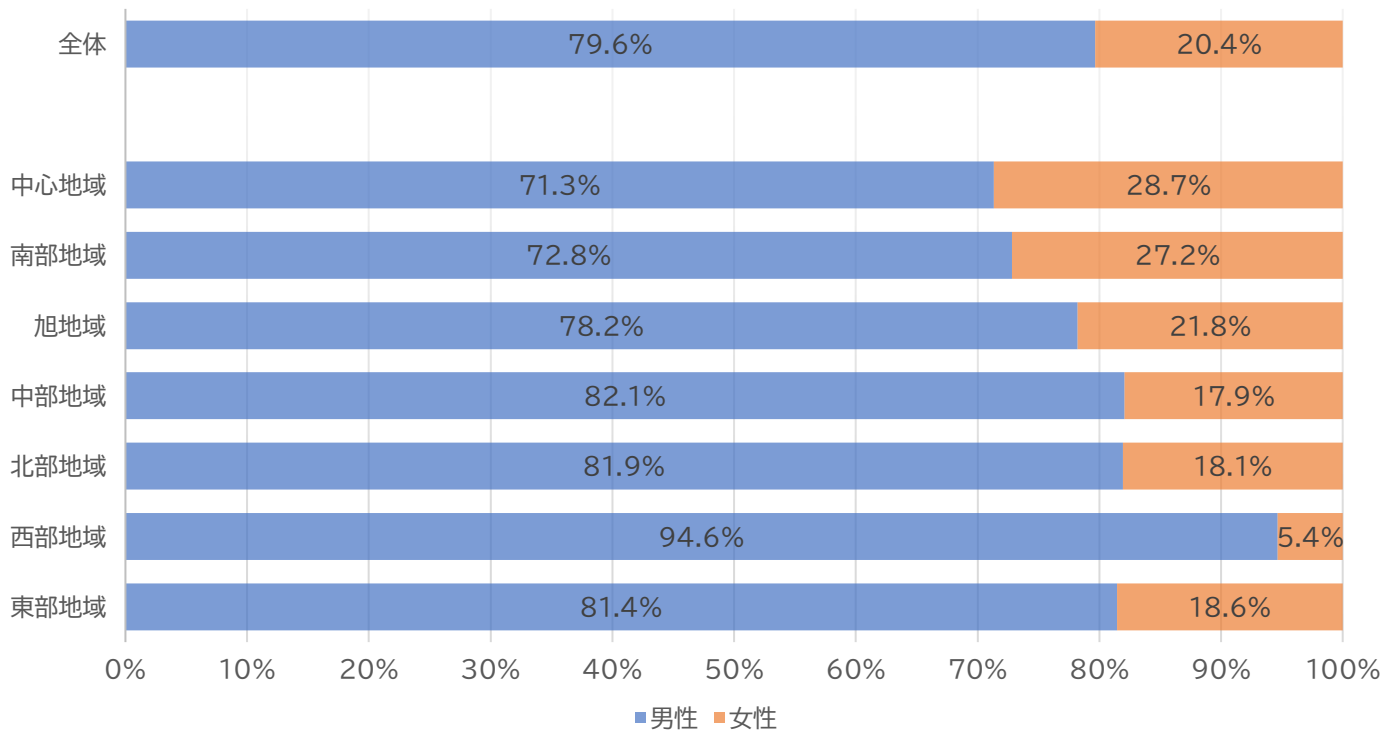
問3 性別

(1)市全体

男性が約8割(78.4%)、女性が約2割(21.6%)で、大幅に男性が多い。



(2)平塚市マスタープラン7地域



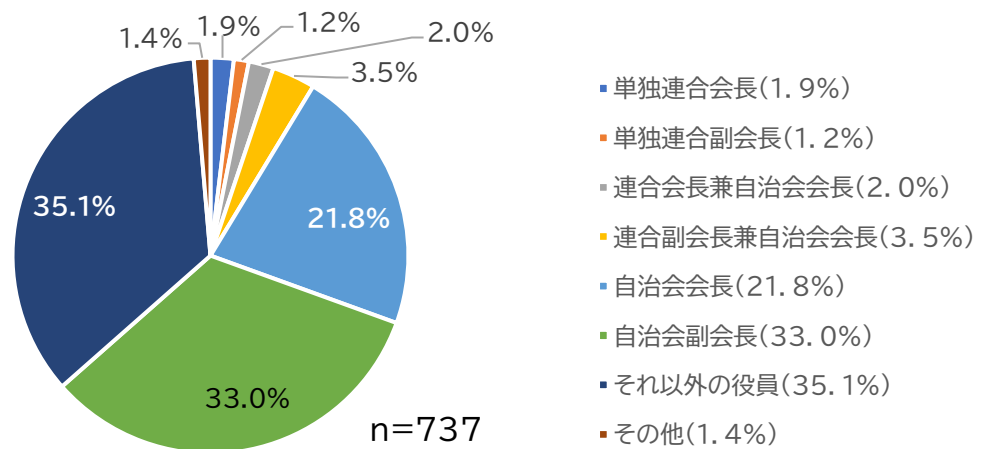
各地域の特徴(市全体と比較した):

男性比率が圧倒的に高いのが西部地域であり、一方低いのが中心地域と南部地域である。

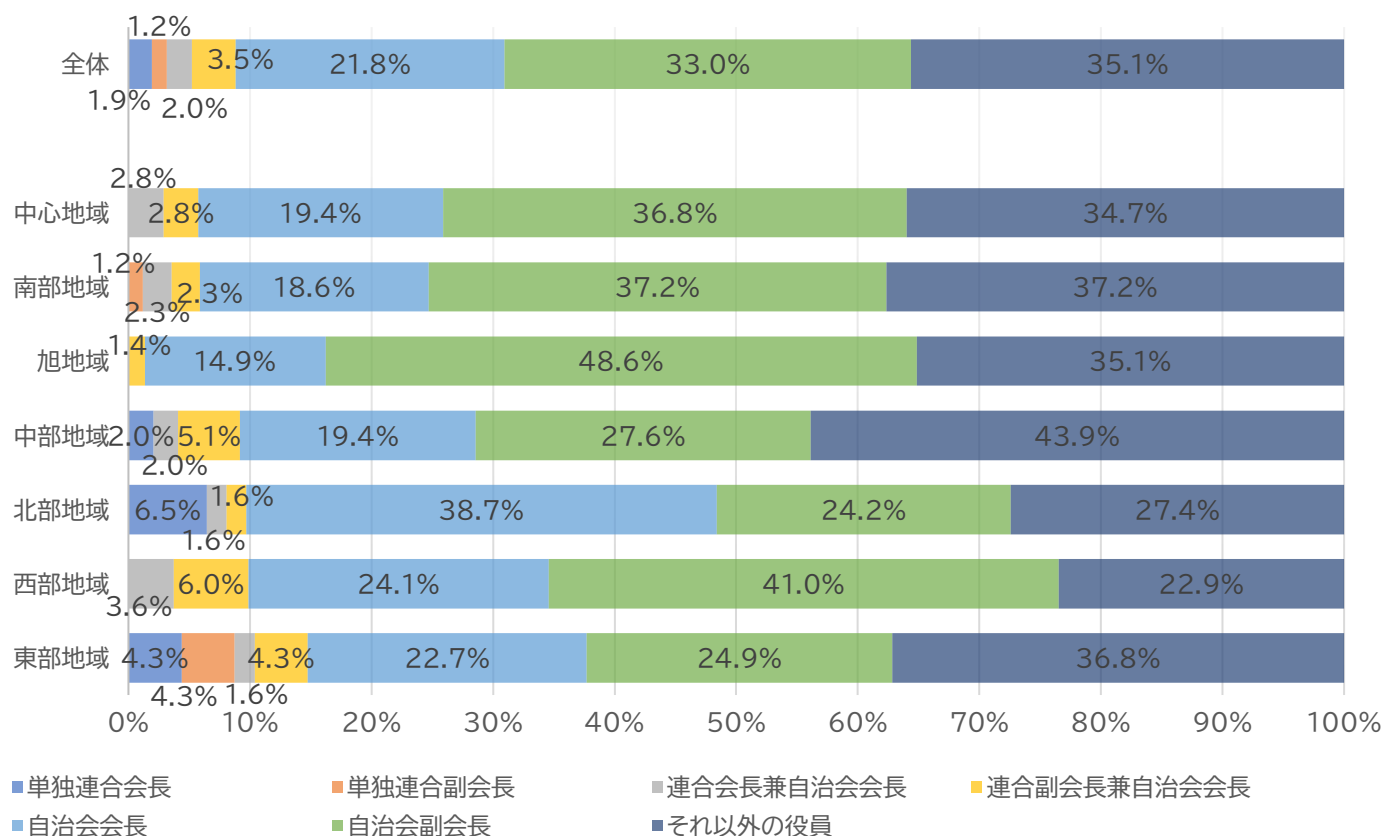
問4 役職

(1)市全体

それ以外の役員(35.1%)が最も多く、自治会副会長(33.0%)、自治会長(21.8%)の順となっている。単独連合正副会長及び兼務自治会長も割合が小さい(1.2~3.5%)が一定数いる。



(2)平塚市マスタープラン7地域



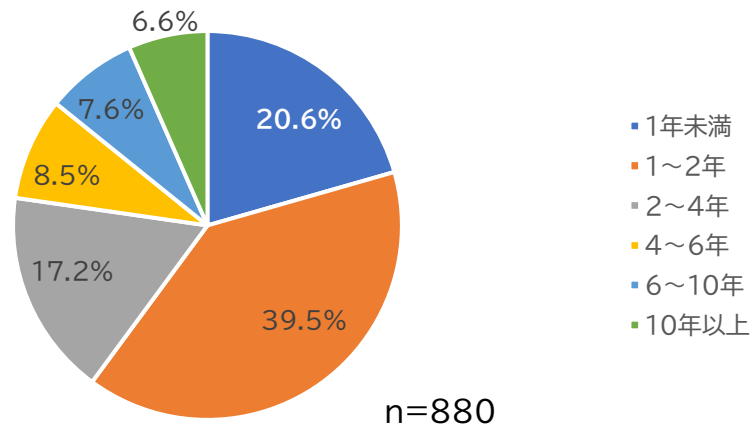
各地域の特徴(市全体と比較した):

自治会長以上の比率が高いのが北部地域であり、一方低いのが旭地域である。

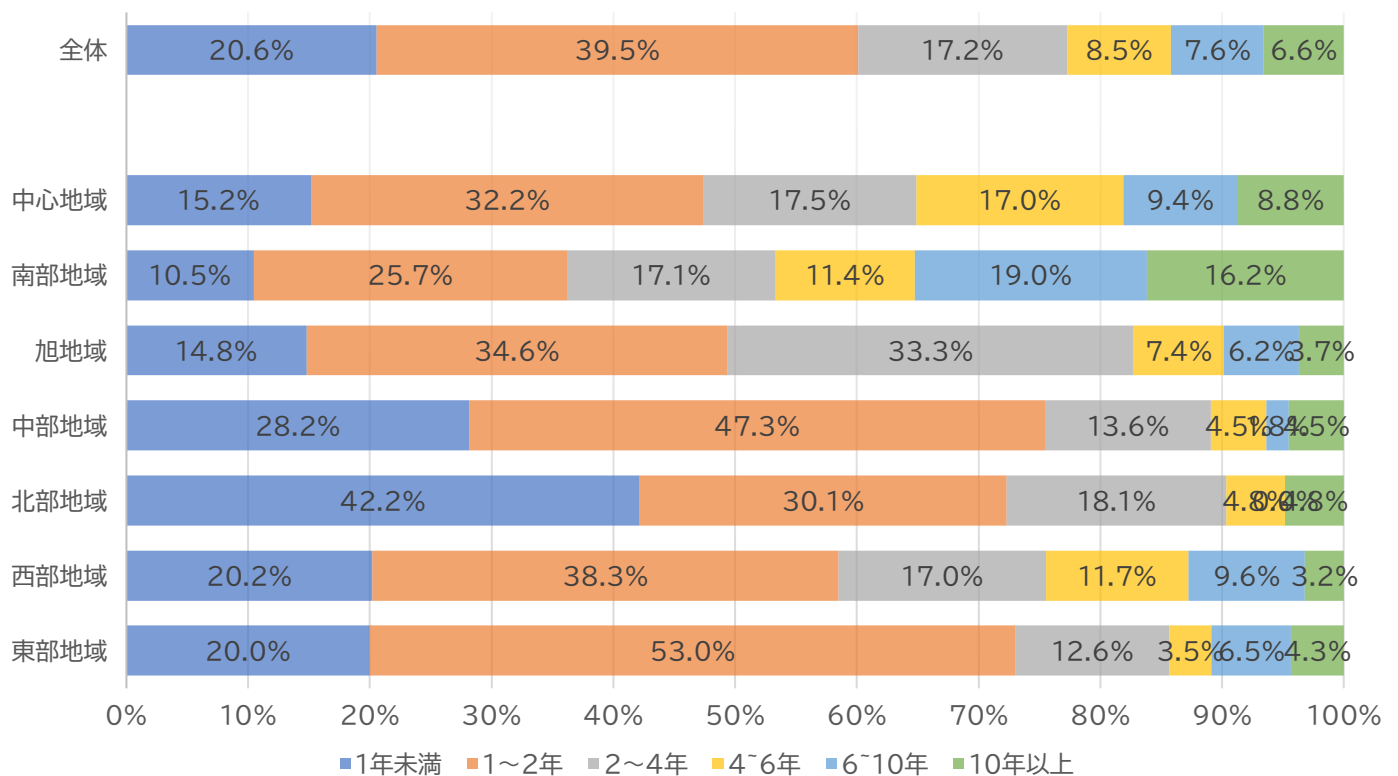
問5 在職年数

(1)市全体

1～2年が約4割(39.5%)と最も多い。1年未満が約2割(20.6%)、2～4年(17.2%)も一定割合あり、4年以下を合わせると3/4以上(77.3%)となる。長い年数で10年以上は6.6%ある。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

中心地域・・・4年以上が多い(35%)

旭地域・・・1年～4年の比率が高い(68%)

北部地域・・・1年未満の比率が高い(47%)

東部地域・・・1年～2年の比率が高い(53%)

南部地域・・・6年以上の比率が高い(35%)

中部地域・・・1年～2年の比率が高い(47%)

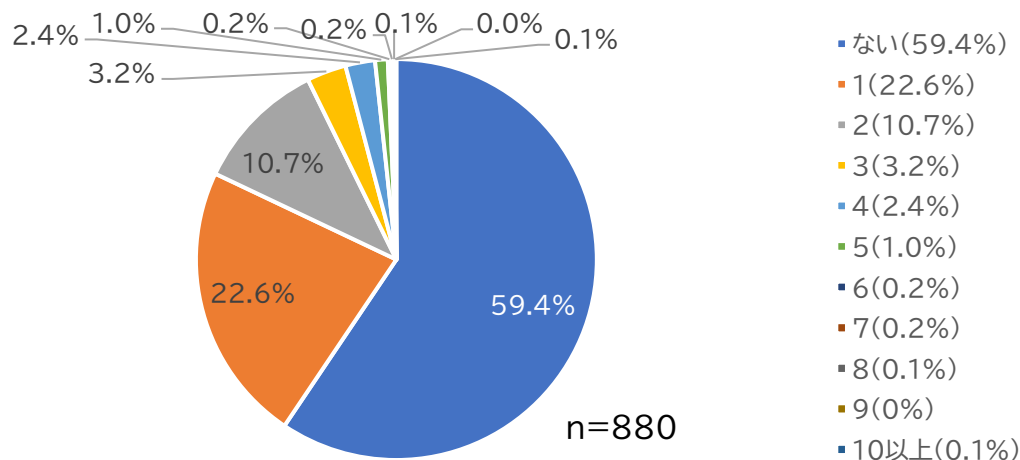
西部地域・・・市全体と大差なし

2年以下の短期間の比率が高いのが、中部地域、東部地域、北部地域であり、6年以上の長期間の比率が高いのが南部地域である。

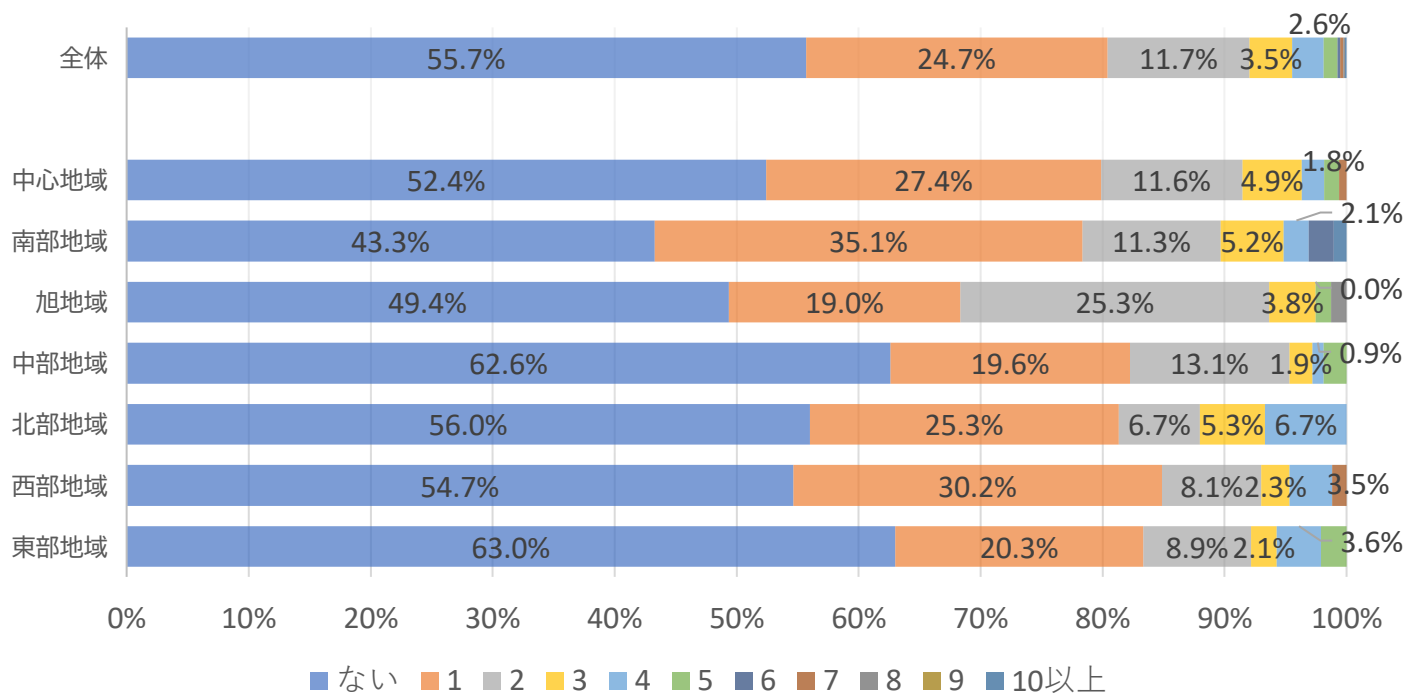
問6 兼務数

(1)市全体

約6割(59.4%)が兼務なしであるが、兼務が1つ(22.6%)、2つ(10.7%)であり、兼務をしているを全て合わせると約4割(40.6%)となる。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

中心地域・市全体と大差なし

南部地域・兼務なし比率が低く(43%)、兼務1つの比率が高い(35%)

旭地域・兼務2つの比率が高い(25%)

中部地域・兼務なしの比率が高い(63%)

北部地域・兼務3つ以上の比率が高い(12%)

西部地域・兼務1つの比率が高い(30%)

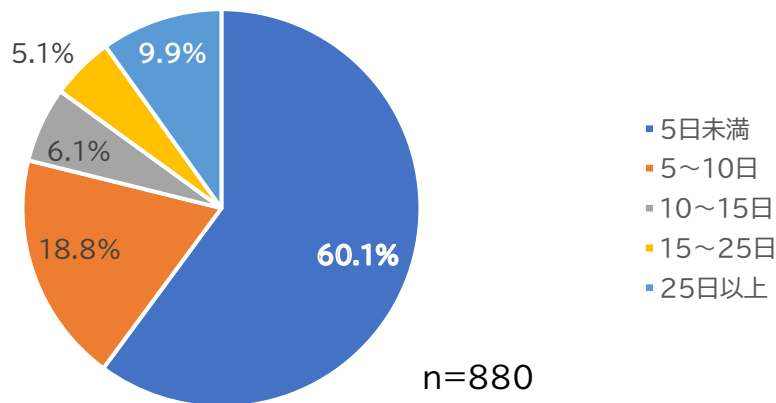
東部地域・兼務なしの比率が高い(63%)

「兼務なし」の比率が高いのが、東部地域と中部地域であり、「兼務あり」が多いのは南部地域と旭地域である。

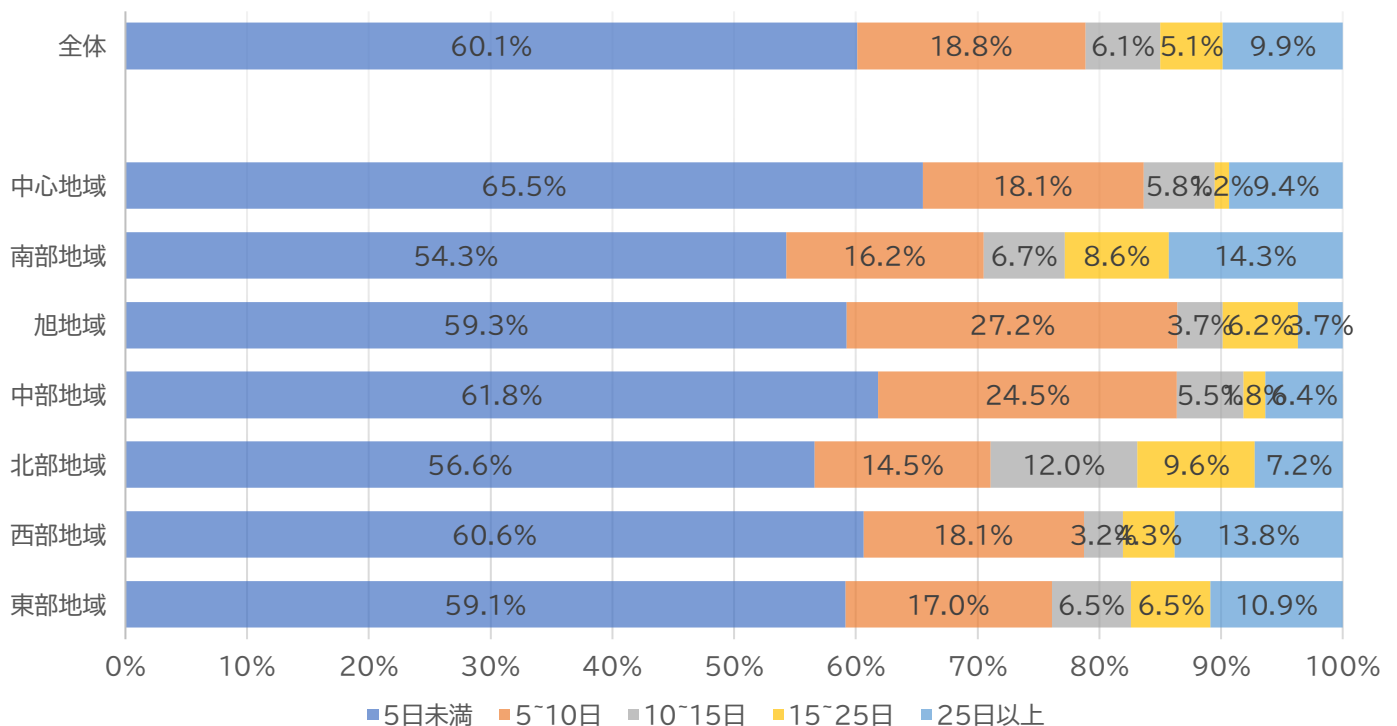
問7-1 活動日/月

(1)市全体

1ヶ月当たりの活動日数は5日未満が6割(60.1%)、5~10日が2割弱(18.8%)であり、これらを合わせて10日以下が約8割(78.9%)を占めている。一方、25日以上も1割(9.9%)ある。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

中心地域・5日未満の比率が高い(66%)
 旭地域・5日~10日の比率が高い(27%)
 北部地域・10日以上比率が高い(29%)
 東部地域・市全体と大差なし

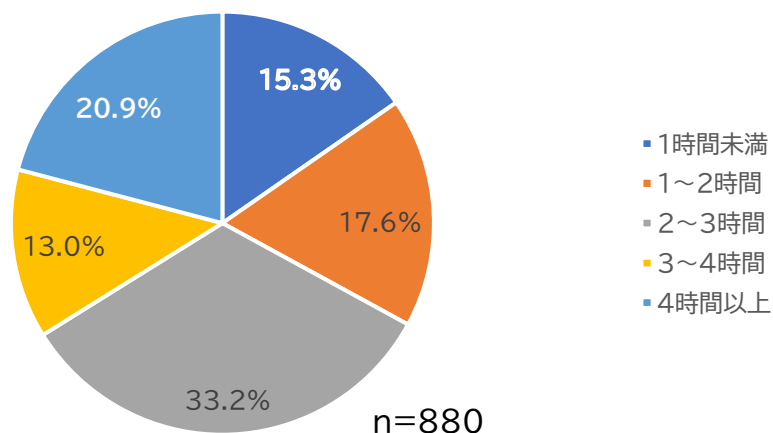
南部地域・25日以上の比率が高い(14%)
 中部地域・5日~10日の比率が高い(25%)
 西部地域・市全体と大差なし

活動日が5日未満の比率が高いのが中心地域であり、一方活動日が多いのが南部地域、北部地域で、特に南部地域では25日以上の比率が高い。

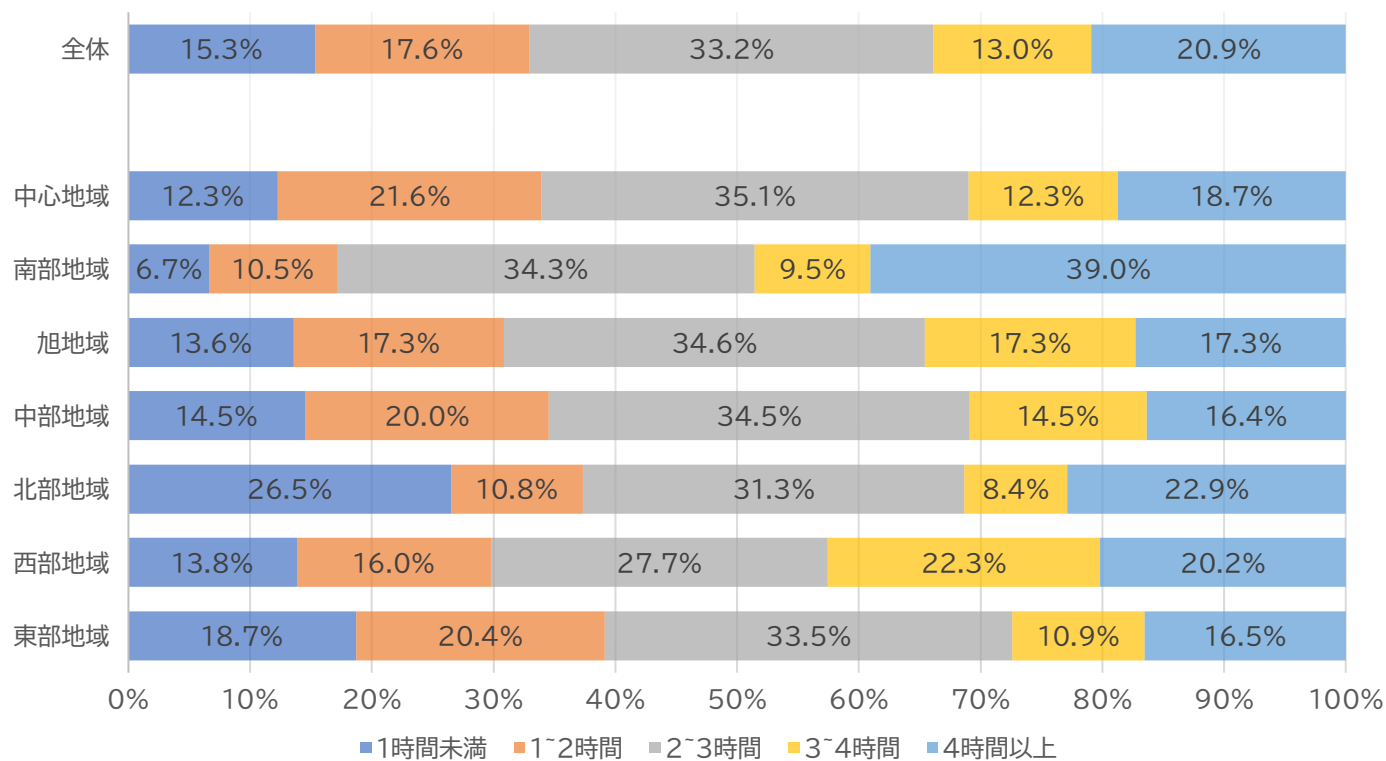
問7-2 活動時間/日

(1)市全体

1日当たりの活動時間は2～3時間が最も多く(33.2%)、次に多いのが4時間以上(20.9%)である。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

中心地域・市全体と大差なし

南部地域・4時間以上の比率が高い(39%)

旭地域・市全体と大差なし

中部地域・市全体と大差なし

北部地域・1時間未満の比率が高い(27%)

西部地域・3~4時間の比率が高い(22%)

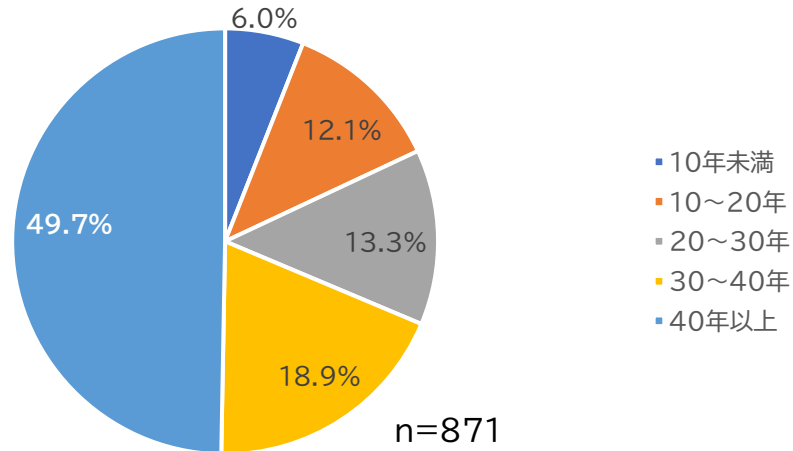
東部地域・市全体と大差なし

活動時間を3時間以上と多くの時間を費やしているのは南部地域と西部地域であり、一方1時間未満と比較的短時間となっている比率が高いのは、北部地域である。

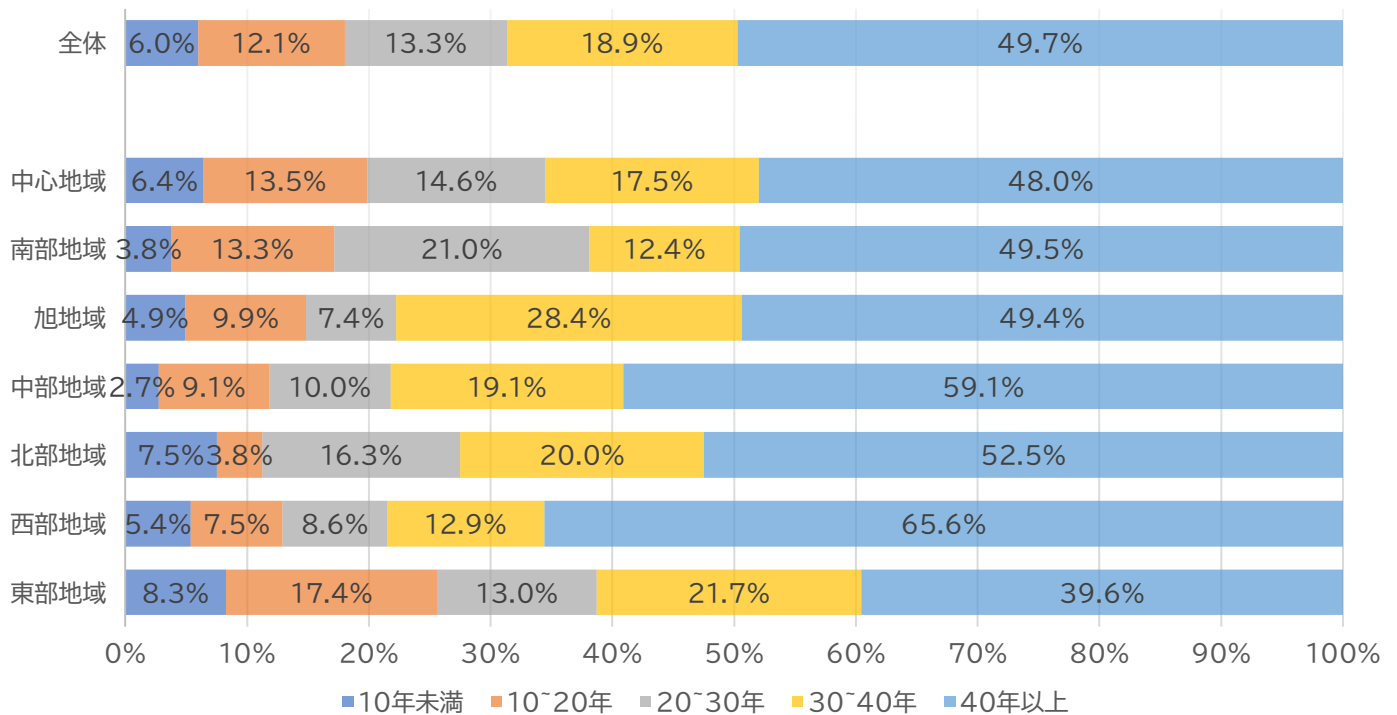
問8 居住年数

(1)市全体

40年以上の居住者が5割(49.7%)で、次に30~40年が2割弱(18.9%)であり、これらを合わせて30年以上は約7割(68.6%)となる。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

中心地域・・・市全体と大差なし
 南部地域・・・20年～30年の比率が高い(21%)
 旭地域・・・30年以上の比率が高い(78%)
 中部地域・・・30年以上の比率が高い(78%)
 北部地域・・・10～20年の比率が低い(4%)
 西部地域・・・40年以上の比率が高い(66%)
 東部地域・・・40年以下の比率が高い(60%)

長年に渡り居住している人が多いのは西部地域と中部地域、旭地域で、比較的居住年数が短いのは東部地域である。

「役員の属性」まとめ

1. 結果

(1) 年齢

60歳以上の比率(市全体:79.2%)が高いのは旭地域(90.1%)、低いのは東部地域(70.4%)である。

(2) 職業

- ・無職の比率(市全体:48.2%)が高いのは旭地域(57.7%)、低いのは西部地域(43.0%)である。
- ・会社員の比率(市全体:19.2%)が高いのは東部地域(29.4%)、低いのは旭地域(11.5%)である。
- ・農林水産業の比率(市全体:4.4%)が高いのは中部地域(12.3%)、低いのは南部地域および中心地域(0%)である。

(3) 性別

男性の比率(市全体:79.6%)が高いのは西部地域(94.6%)、低いのは南部地域(72.8%)と中心地域(71.3%)である。

(4) 役職

自治会長以上の比率(市全体:30.4%)が高いのは北部地域(48.4%)、低いのは旭地域(16.3%)である。

(5) 在職年数

- ・2年未満の比率(市全体:60.1%)が高いのは中部地域(75.5%)、低いのは南部地域(36.2%)である。
- ・6年以上の比率(市全体:14.2%)が高いのは南部地域(35.2%)、低いのは北部地域(4.8%)である。

(6) 兼務数

兼務ありの比率(市全体:44.3%)が高いのは南部地域(56.7%)、低いのは東部地域(37.0%)である。

(7-1) 活動日/月

- ・活動日5日未満の比率(市全体:60.1%)が高いのは中心地域(65.5%)、低いのは南部地域(54.3%)である。
- ・活動日25日以上の比率(市全体:9.9%)が高いのは南部地域(14.3%)、低いのは旭地域(3.7%)である。

(7-2) 活動時間/日

- ・活動時間1時間未満の比率(市全体:15.3%)が高いのは北部地域(26.5%)、低いのは南部地域(6.7%)である。
- ・活動日4時間以上の比率(市全体:20.9%)が高いのは南部地域(39.0%)、低いのは中部地域(16.4%)である。

(8) 居住年数

- ・居住年数10年未満(市全体:6.0%)が高いのは西部地域(7.5%)、低いのは中部地域(2.7%)である。
- ・居住年数40年以上の比率(市全体:49.7%)が高いのは西部地域(65.6%)、低いのは東部地域(39.6%)である。

2. 各地域の特徴

自治会役員の属性は、以下の通りである。

- (1) 中心地域: 女性の比率が高く、月当たりの活動日が少ない。
- (2) 南部地域: 女性の比率が高い。兼務数が多く、在職年数も長い。1日当たりの活動時間が長く、月当たりの活動日も長い。
- (3) 旭地域: 高齢で無職の比率が高い。会社員の比率が少ない。
- (4) 中部地域: 農林水産業に就いている人が多い。在職年数は短い。
- (5) 北部地域: 長期間の在職者は少ない。1日当たりの活動時間が短い。
- (6) 西部地域: 無職の比率が低く、男性の比率が高い。居住年数は長い。
- (7) 東部地域: 年齢層が若く、会社員が多い。また兼務数も少なく、居住年数も短い。

3.2 自治会(町内会)の運営

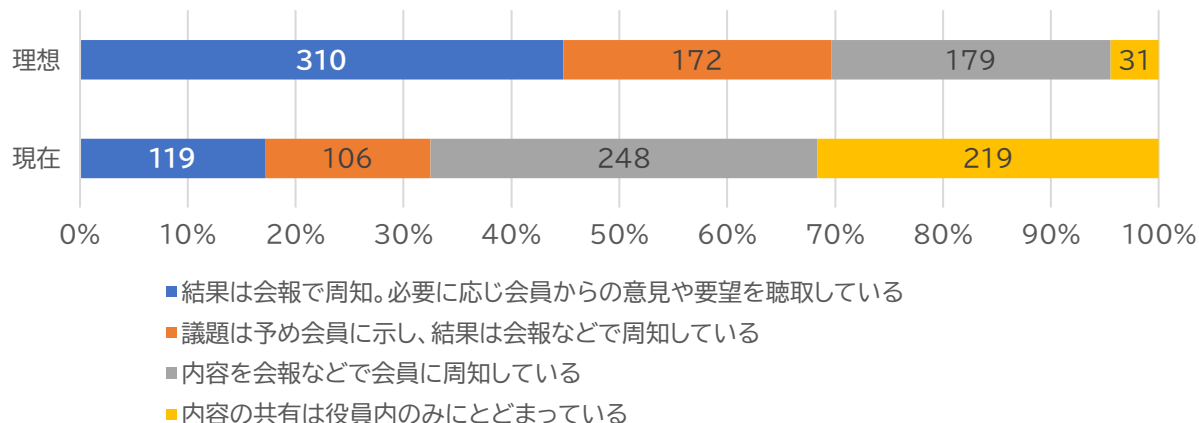
(アンケート名称:第二章 あなたの自治会(町内会)についてお伺いします。)

「問9～問14」結果の見方

問9～問14は、自治会運営における諸課題について、現在の取り組みと理想と思うあり方を4つの選択肢から回答するものである。この結果を数値化することにより、現在及び理想と考えている取り組み状況を把握すると共に、理想と現在の差から今後の組織運営の方向性を見出す際のヒントを得る。

以下、現在の取り組みを「現在」、理想と思うあり方を「理想」と記述する。

問9を用いて、数値化による評価方法の例を示す。



回答の4つの選択肢において、理想と現在の差を数値化して示すため、上段から順に4点、3点、2点、1点とする。

ここで、問9の「現在」について計算する。

現在の数値は、

119×4 点、 106×3 点、 248×2 点、 219×1 点 となりこれを加算すると1451点になる。

サンプル数は

$119 + 106 + 248 + 219 = 692$ となる。

現在の数値をサンプル数で割ると、現在の平均値を求めることができる。

$1451 \div 692 = 2.1$

同様に理想について計算する

310×4 点、 172×3 点、 179×2 点、 31×1 点 となりこれを加算すると2145点になる。

サンプル数は

$310 + 172 + 179 + 31 = 692$ となる。

理想の数値をサンプル数で割ると、理想の平均値を求めることができる。

$2145 \div 692 = 3.1$

現在値が2.1、理想値が3.1、理想値－現在値＝1.0が飛躍値となる。

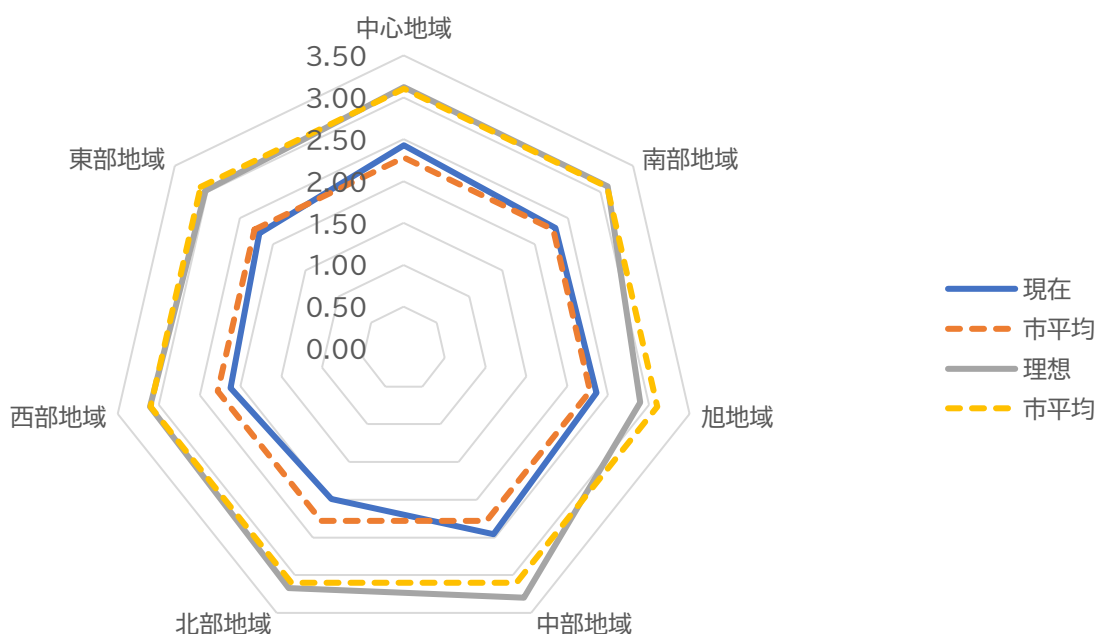
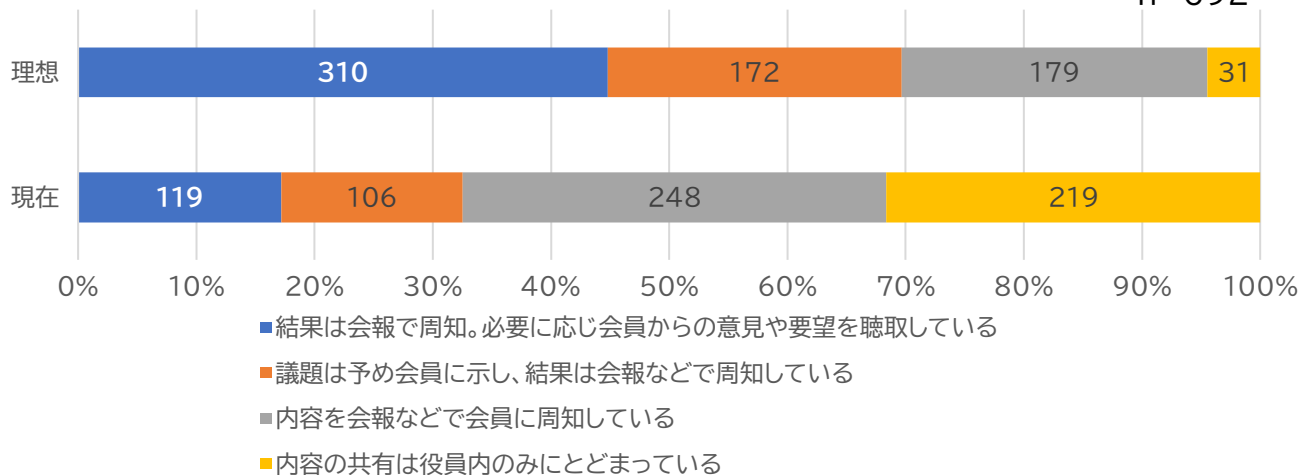
それぞれ、現在、理想、飛躍の数値を見ることで、今後の組織運営を行う上でのヒントとする。

各設問に対して、7つの地域の現在と理想の数値を市平均と比較したレーダーチャート及び具体的数値で示した。また、数値の高い2地域と数値の低い2つの地域を表で示す。

☆ 「問22～問28」の結果の見方も同様

問9 どのような会議が行われていますか

n=692



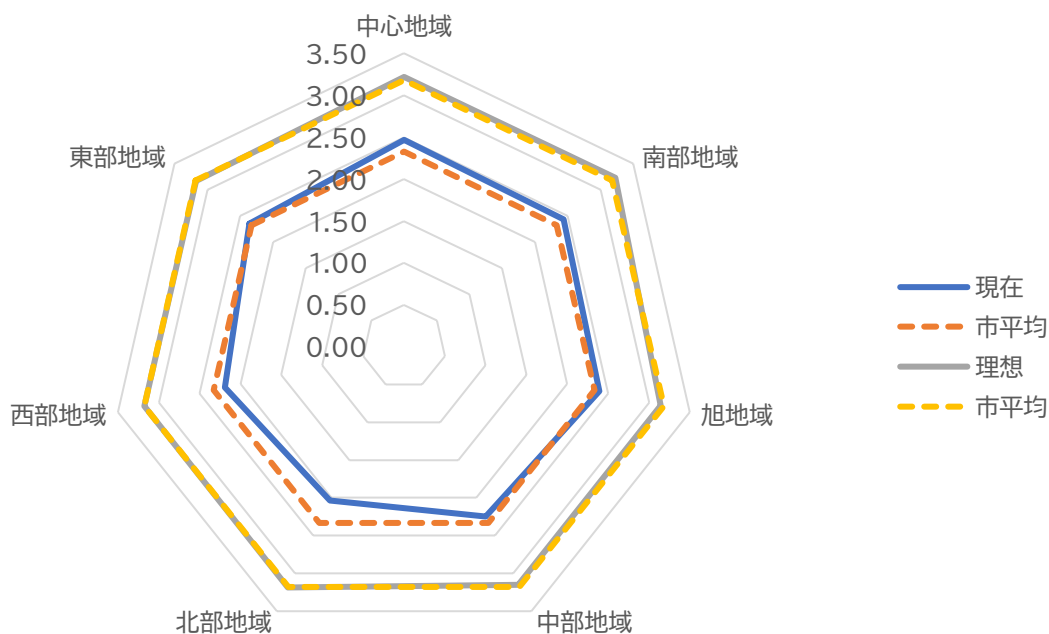
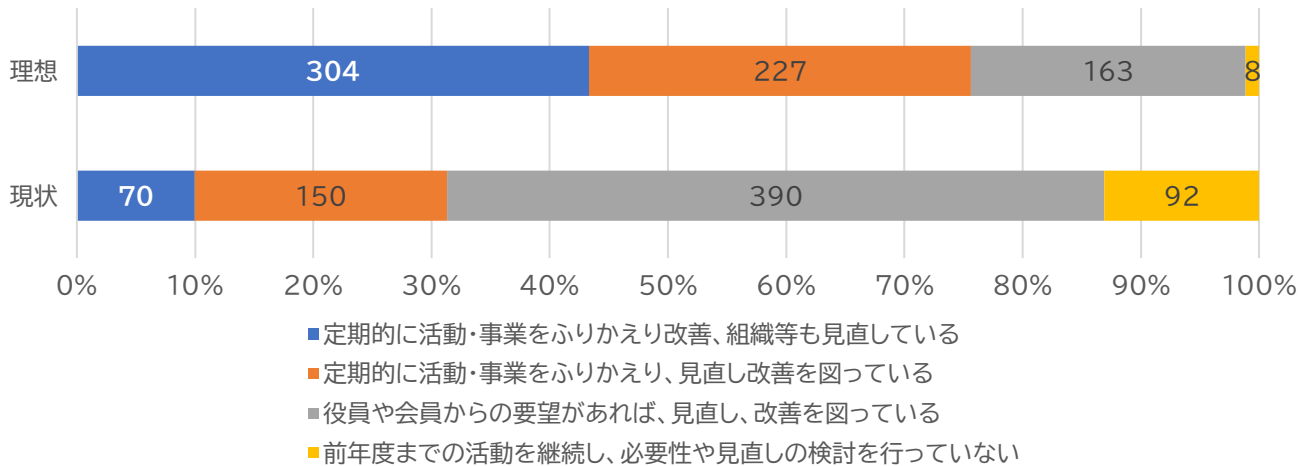
	現在	理想	理想-現在
市平均	2.28	3.10	0.82
中心地域	2.43	3.12	0.69
南部地域	2.31	3.11	0.80
旭地域	2.36	2.89	0.53
中部地域	2.46	3.30	0.84
北部地域	1.99	3.17	1.18
西部地域	2.12	3.11	0.99
東部地域	2.21	3.03	0.82

■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、中部地域と中心地域であり、中部地域は理想も数値が高い。一方、北部地域と西部地域は現在の数値は低いが、北部地域は理想の数値が高く、飛躍したいという傾向が見られる。旭地域は、現在と理想の数値の差が少なく、大きな変化は望んでいないように見られる。

問10 どのように活動・事業の見直しを行っていますか

n=702

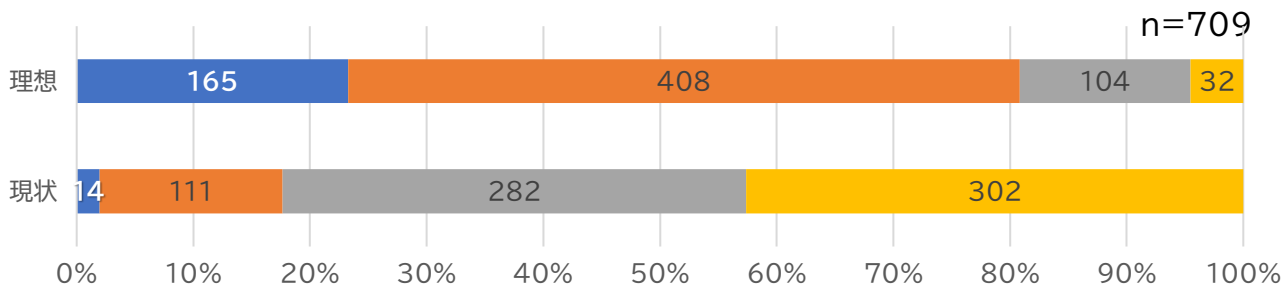


	現在	理想	理想－現在
市平均	2.33	3.18	0.85
中心地域	2.47	3.22	0.75
南部地域	2.44	3.23	0.79
旭地域	2.39	3.14	0.75
中部地域	2.25	3.15	0.90
北部地域	2.04	3.19	1.15
西部地域	2.19	3.18	0.99
東部地域	2.26	3.17	0.91

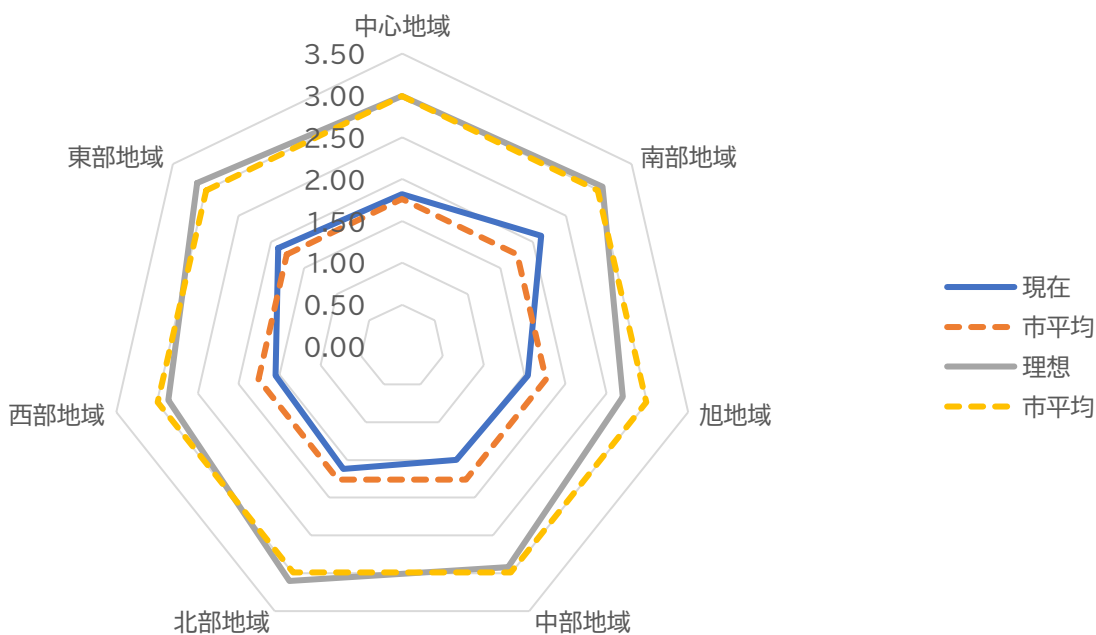
■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、中心地域と南部地域であり、両地域共に理想の数値も高い。一方、北部地域と西部地域は現状の数値は低いが、理想の数値が比較的高く、飛躍したいという傾向が見られる。

問11 役員や会員間の連絡や情報共有にどの程度ICT(情報通信技術)を活用していますか



- メール、SNS、地域情報局等、ICTが積極的に活用され、紙の回覧は行っていない
- 電話とメール・SNSを併用、紙の回覧とちいき情報局を併用している
- 電話や紙文書(回覧)が中心で、メール・SNS、ちいき情報局の活用は一部役員にとどまる
- 電話や紙文書(回覧)が中心で、ちいき情報局などのICTはあまり活用されていない



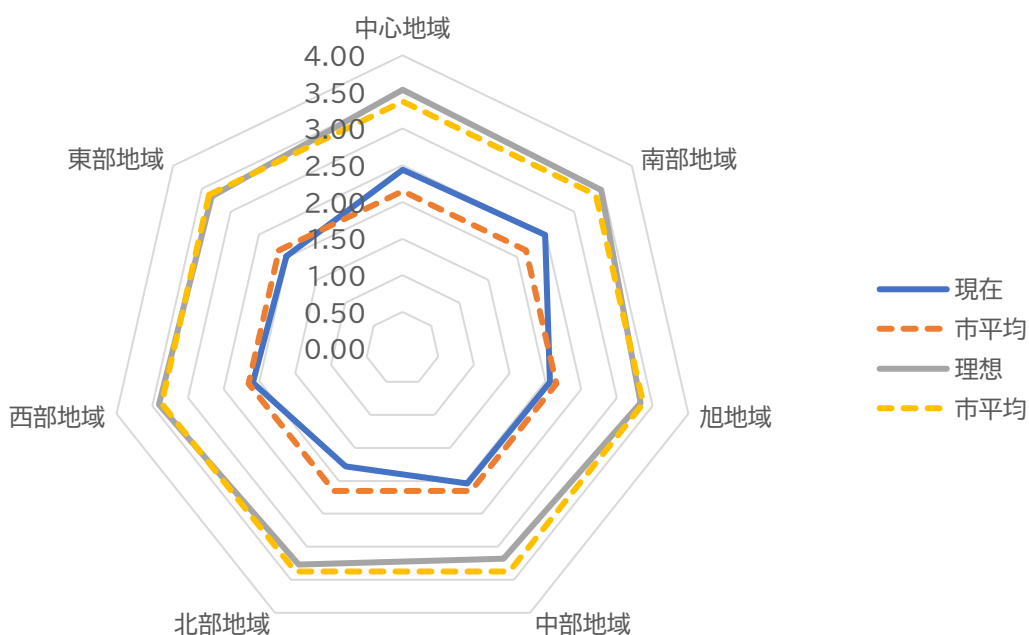
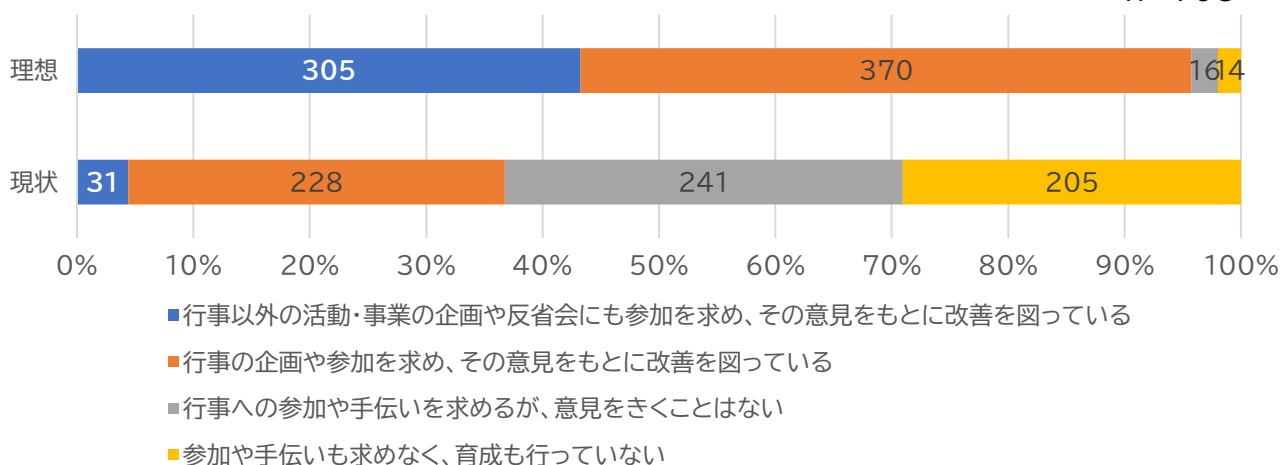
	現在	理想	理想-現在
市平均	1.76	2.99	1.23
中心地域	1.82	2.99	1.17
南部地域	2.12	3.06	0.94
旭地域	1.54	2.70	1.16
中部地域	1.50	2.92	1.42
北部地域	1.62	3.10	1.48
西部地域	1.55	2.86	1.31
東部地域	1.89	3.13	1.24

■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、南部地域と東部地域であり、東部地域は理想の数値も高い。北部地域は理想の数値が高く、飛躍したいという傾向が見られる。旭地域は、現在と理想の数値共に数値が低く、大きな変化は望んでいないように見られる。

問12 どのように次世代の育成を行っていますか

n=705



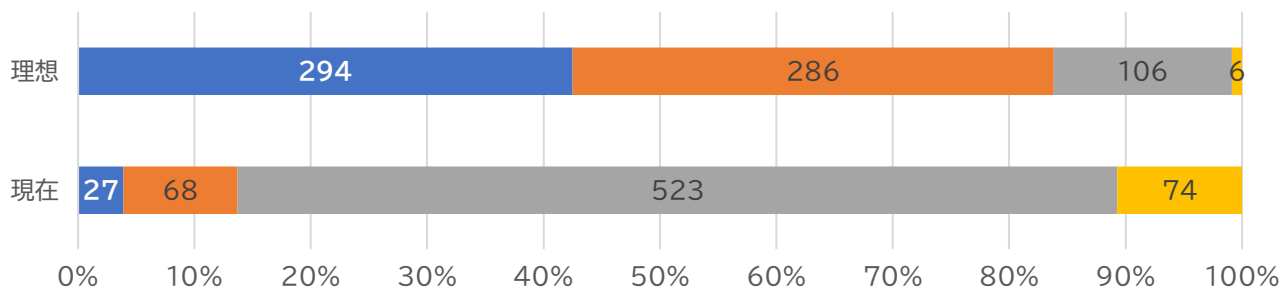
	現在	理想	理想－現在
市平均	2.15	3.37	1.22
中心地域	2.44	3.53	1.09
南部地域	2.49	3.47	0.98
旭地域	2.06	3.33	1.27
中部地域	2.04	3.18	1.14
北部地域	1.78	3.27	1.49
西部地域	2.09	3.41	1.32
東部地域	2.02	3.33	1.31

■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

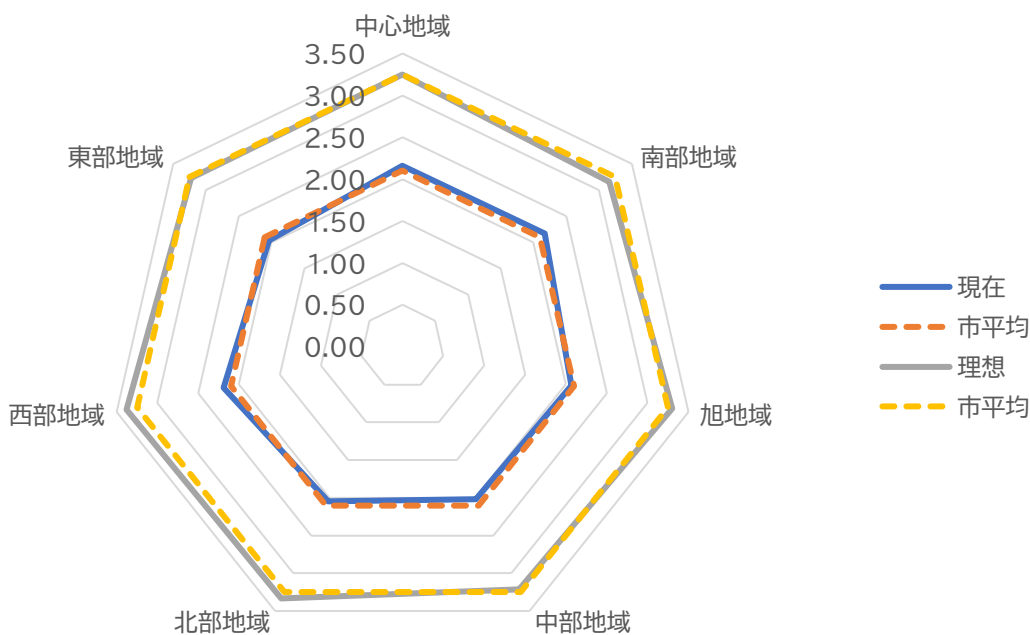
現在の数値が高いのが、南部地域と中心地域であり、両地域共に理想の数値も高い。一方、北部地域は現在の数値は低いが、理想の数値との差が大きく、飛躍したいという傾向が見られる。

問13 どのように会員の希望・ニーズを把握していますか

n=692



- 全加入世帯に、定期的に意向やニーズを調査し、分析結果に基づき地域活動を見直している
- 全加入世帯ではないが随時調査を行い、集計結果を参考にしている
- 会議の際に意見を求めるが、各加入世帯へのニーズ調査は行っていない
- 何もしていない



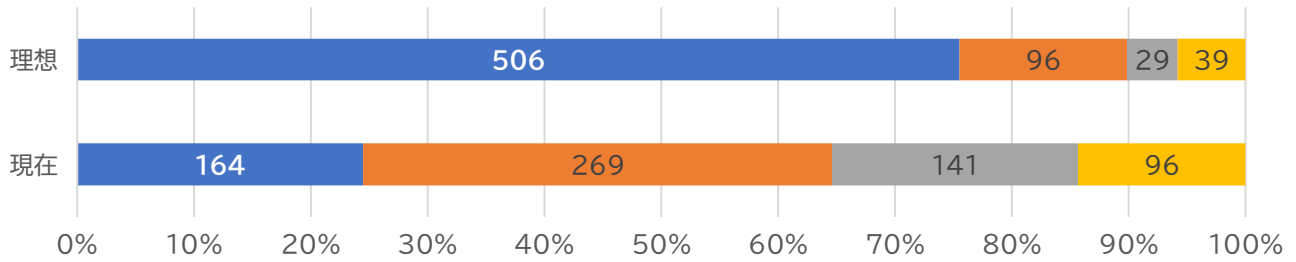
	現在	理想	理想－現在
市平均	2.10	3.25	1.15
中心地域	2.16	3.25	1.09
南部地域	2.17	3.16	0.99
旭地域	2.07	3.30	1.23
中部地域	2.02	3.21	1.19
北部地域	2.05	3.33	1.28
西部地域	2.19	3.38	1.19
東部地域	2.04	3.23	1.19

■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

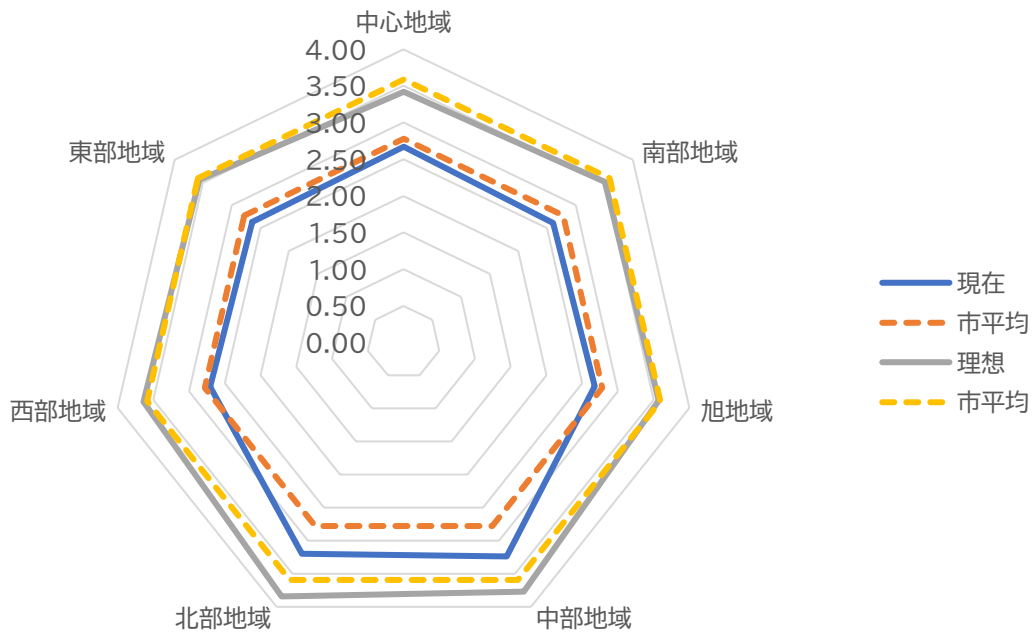
現在の数値が高いのが、西部地域と南部地域であり、西部地域は理想の数値も高い。一方、中部地域と東部地域は現状の数値が低く、理想の数値も比較的低い傾向が見られる。

問14 ごみステーションの管理やごみ当番等は、どのように行われていますか

n=670



- ルール化しているが、免除規定を設けるなど、臨機応変に運営ができています
- ルール化しているが、見直しはしていない
- ルール化されておらず、役員や決められた人のみで行っている
- 管理や当番等は行っていない



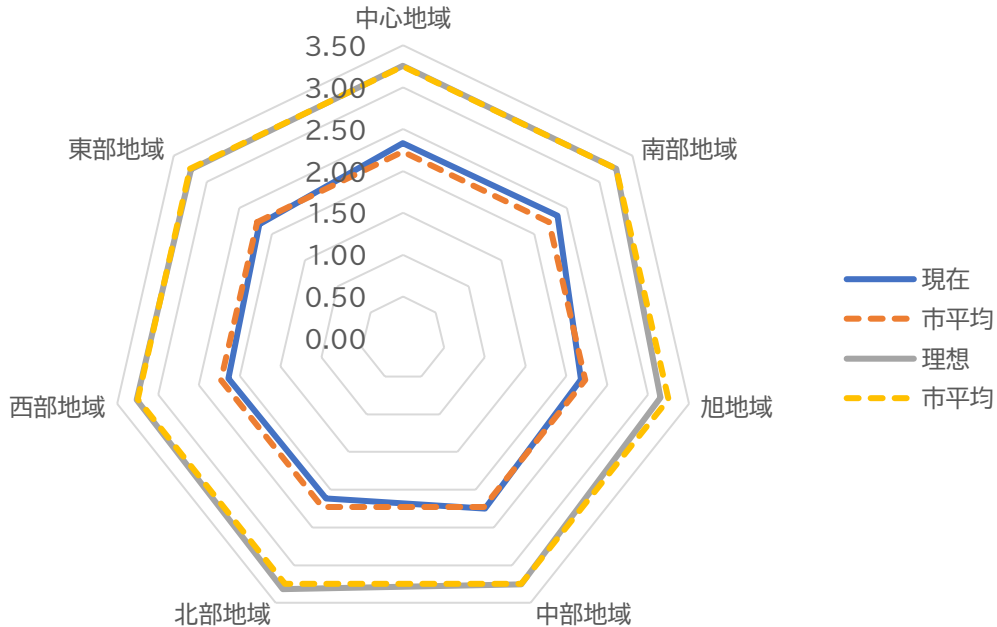
	現在	理想	理想－現在
市平均	2.78	3.59	0.81
中心地域	2.67	3.42	0.75
南部地域	2.61	3.51	0.90
旭地域	2.67	3.57	0.90
中部地域	3.24	3.77	0.53
北部地域	3.20	3.84	0.64
西部地域	2.71	3.64	0.93
東部地域	2.64	3.56	0.92

■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、中部地域と北部地域であり、両地域共に理想の数値も高い。一方、南部地域、中心地域は現状及び理想の双方の数値が低い。

「問9～問14」結果のまとめ

問9～問14の設問に対する、現在の取り組み、理想と思うあり方について、それぞれの地域の数値を加算平均した結果を示す。これにより、各地域の自治会運営に対する取り組みや考え方の傾向を掴む。



	現在	理想	理想－現在
市平均	2.23	3.25	1.02
中心地域	2.33	3.25	0.92
南部地域	2.36	3.26	0.90
旭地域	2.18	3.15	0.97
中部地域	2.25	3.25	1.00
北部地域	2.11	3.32	1.21
西部地域	2.14	3.26	1.12
東部地域	2.19	3.24	1.05

:数値の高い2地域
 :数値の低い2地域

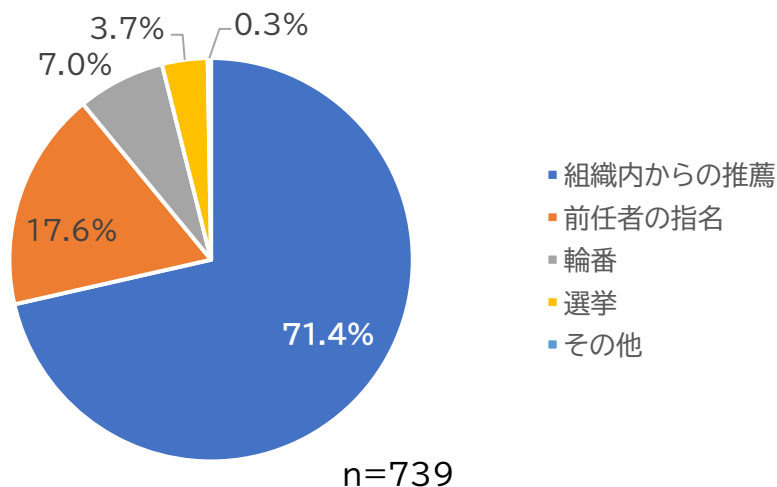
現在の数値が高いのが、南部地域と中心地域であり、南部地域は理想の数値も高い。一方、北部地域と西部地域は現状の数値は低いが、理想の数値が比較的高く、飛躍したいという傾向が見られる。

中部地区と東部地区は、市平均に近い数値となっている。旭地域は、現在と理想の数値が低く、かつ差も少なく、大きな変化を望んでいないように見られる。

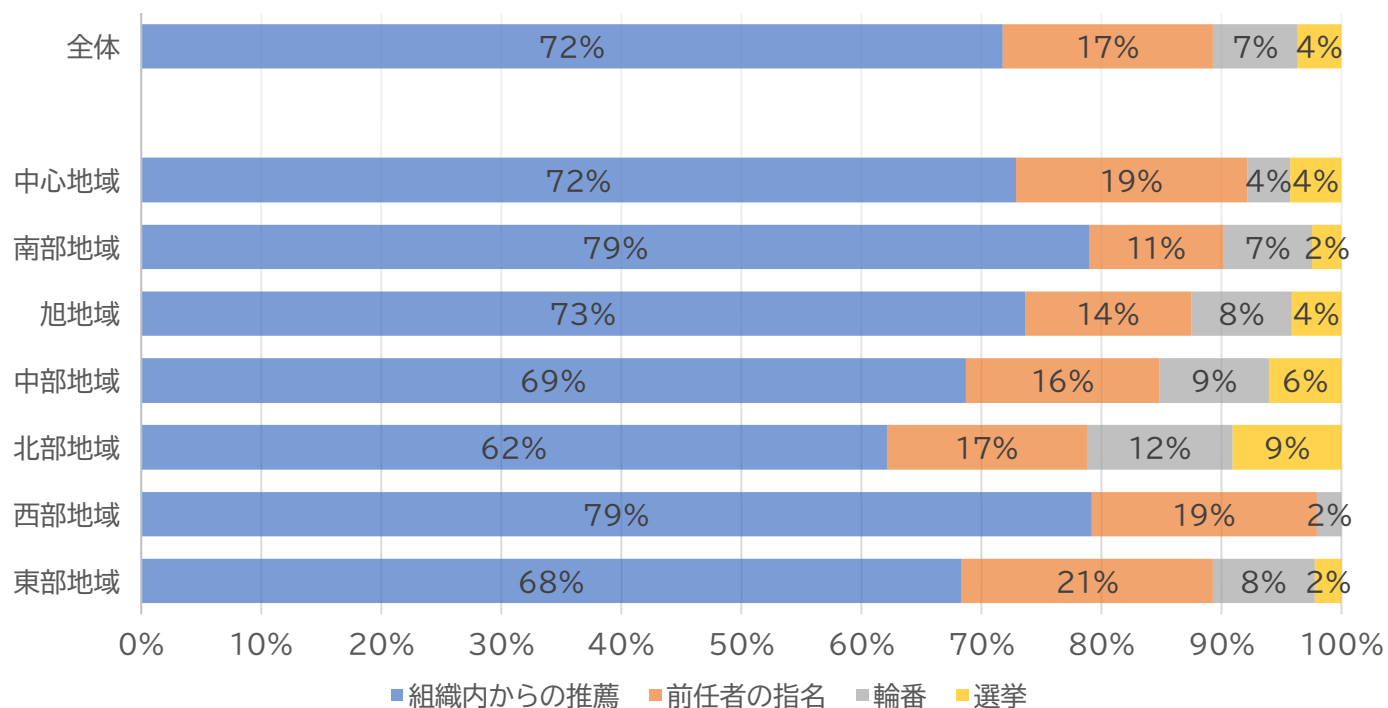
問15 会長はどのように決めていますか

(1)市全体

「組織内からの推薦」が最も多く7割強(71.4%)、次に「前任者の指名」(17.6%)となっており、これらを合わせると約9割(89.0%)となる。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

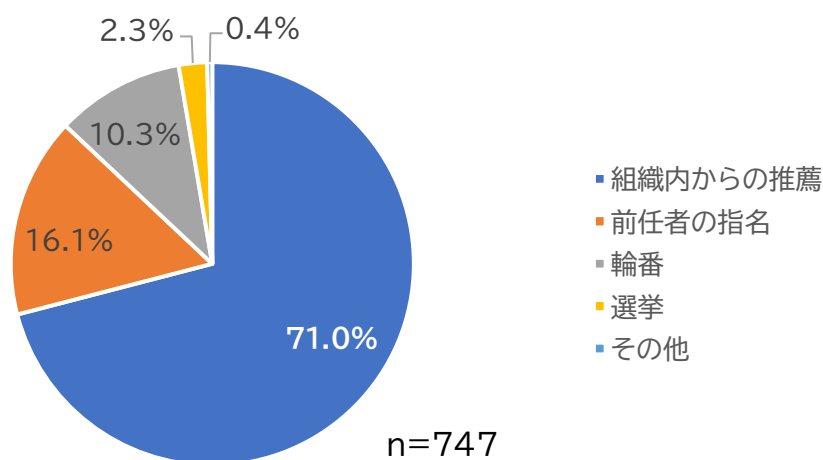
- 中心地域・市全体と大差なし
- 旭地域・市全体と大差なし
- 北部地域・組織内からの推薦の比率が低く(62%)、輪番と選挙の比率が高い(計21%)
- 西部地域・組織内からの推薦と前任者の指名の比率が高い(98%)
- 東部地域・前任者の指名の比率が高い(21%)
- 南部地域・組織内からの推薦の比率が高い(79%)
- 中部地域・市全体と大差なし

組織内からの推薦と前任者の指名の比率が高いのが西部地域であり、一方低いのが北部地域である。北部地域は輪番と選挙の比率が高い。

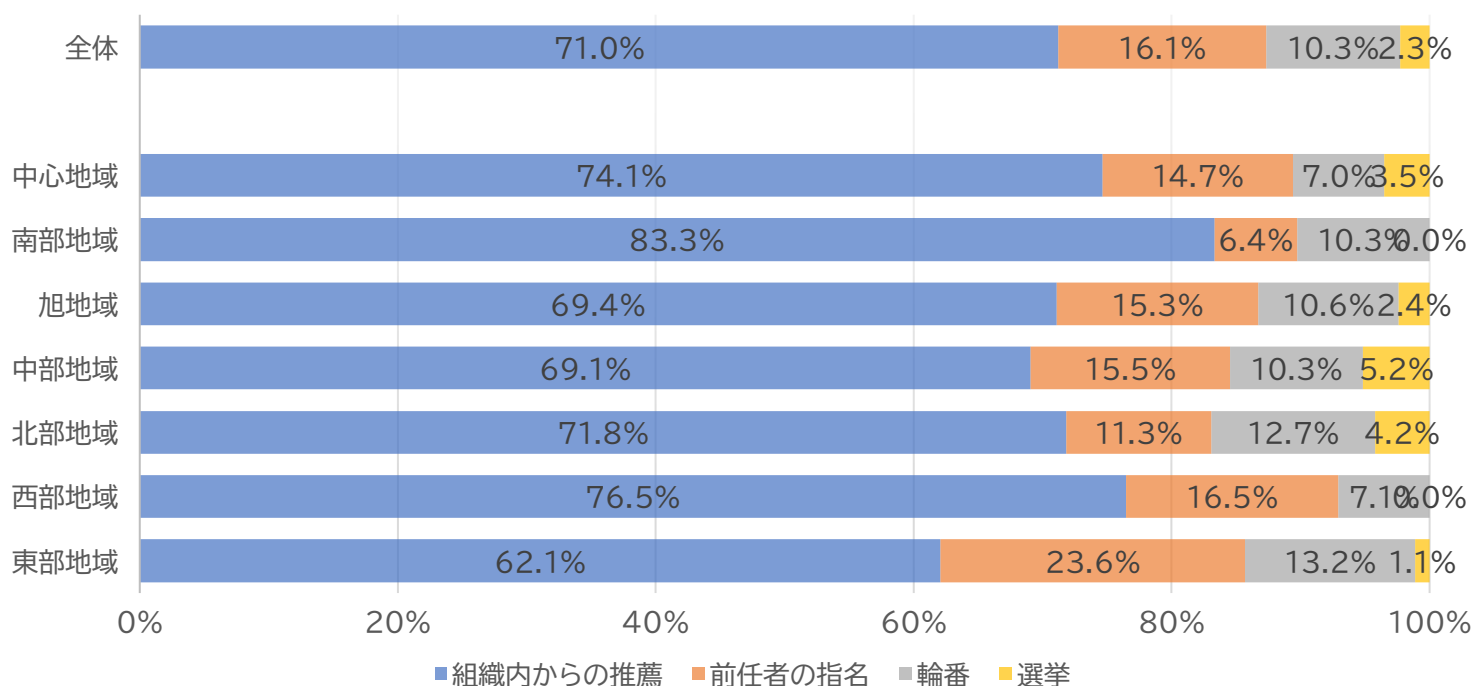
問16 会長以外の役員(副会長、書記、会計)はどのように決めていますか

(1)市全体

傾向としては、会長選出と同じであり、「組織内からの推薦」が最も多く約7割(71.6%)、次に「前任者の指名」(16.1%)となっている。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

中心地域・市全体と大差なし

南部地域・組織内からの推薦の比率が高く(83%)、前任者の指名の比率が低い(6.4%)

旭地域・市全体と大差なし

中部地域・市全体と大差なし

北部地域・前任者の指名の比率が低い(11%)

西部地域・市全体と大差なし

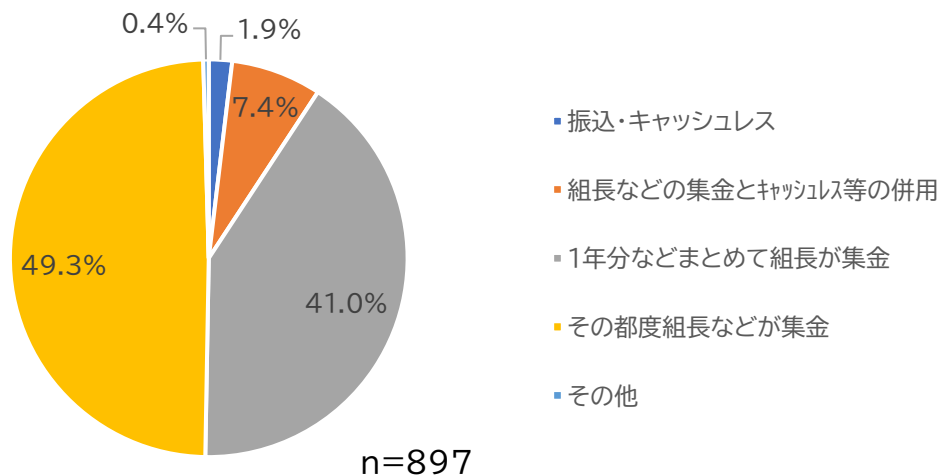
東部地域・組織内からの推薦の比率が低く(62%)、前任者の指名の比率が高い(24%)

組織内からの推薦の比率が高いのは南部地域で、前任者の指名の比率が高いのは東部地域である。
輪番と選挙を合わせた比率が高いのは北部地域である。

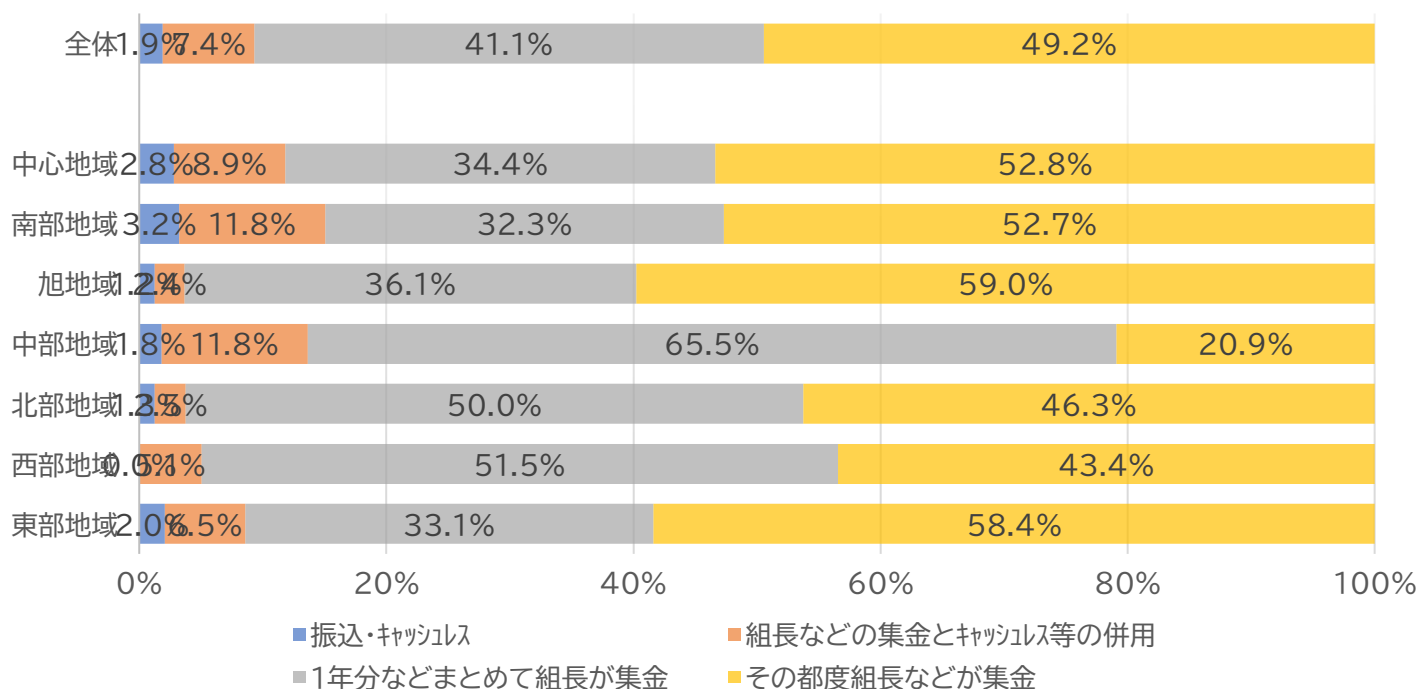
問17 どのように会費や募金の集金が行われていますか

(1)市全体

「その都度組長などが集金」(49.3%)、「1年分などまとめて」(41.0%)を合わせると9割(90.3%)が現金扱いとなっている。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

中心地域・市全体と大差なし

南部地域・振込・キャッシュレス、集金とキャッシュレス等の併用の比率が高い(計15%)

旭地域・その都度組長などが集金の比率が高い(59%)

中部地域・1年分などをまとめて組長が集金の比率が高い(66%)

北部地域・1年分などをまとめて組長が集金の比率が高い(50%)

西部地域・1年分などをまとめて組長が集金の比率が高い(52%)

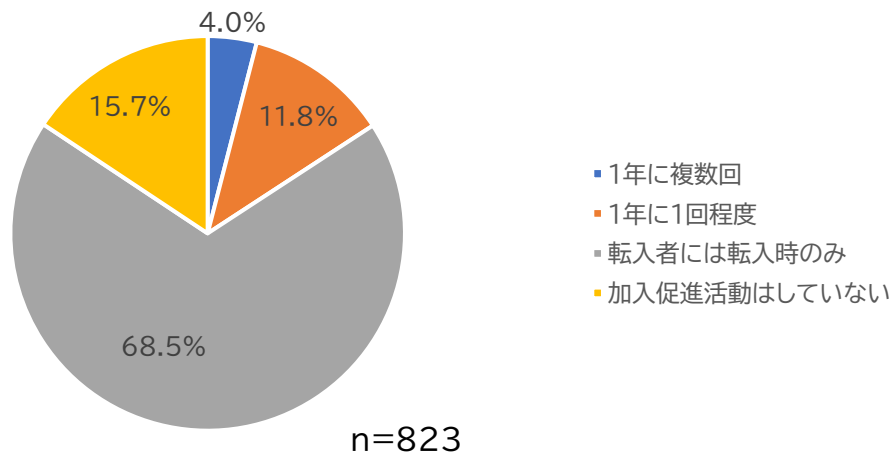
東部地域・その都度組長などが集金の比率が高い(59%)

振込・キャッシュレス、集金とキャッシュレス等の併用の比率が高いのが南部地域、1年分などをまとめたの比率が高い中部地域、その都度組長が集金の比率が高いのが、旭地域、東部地域である。

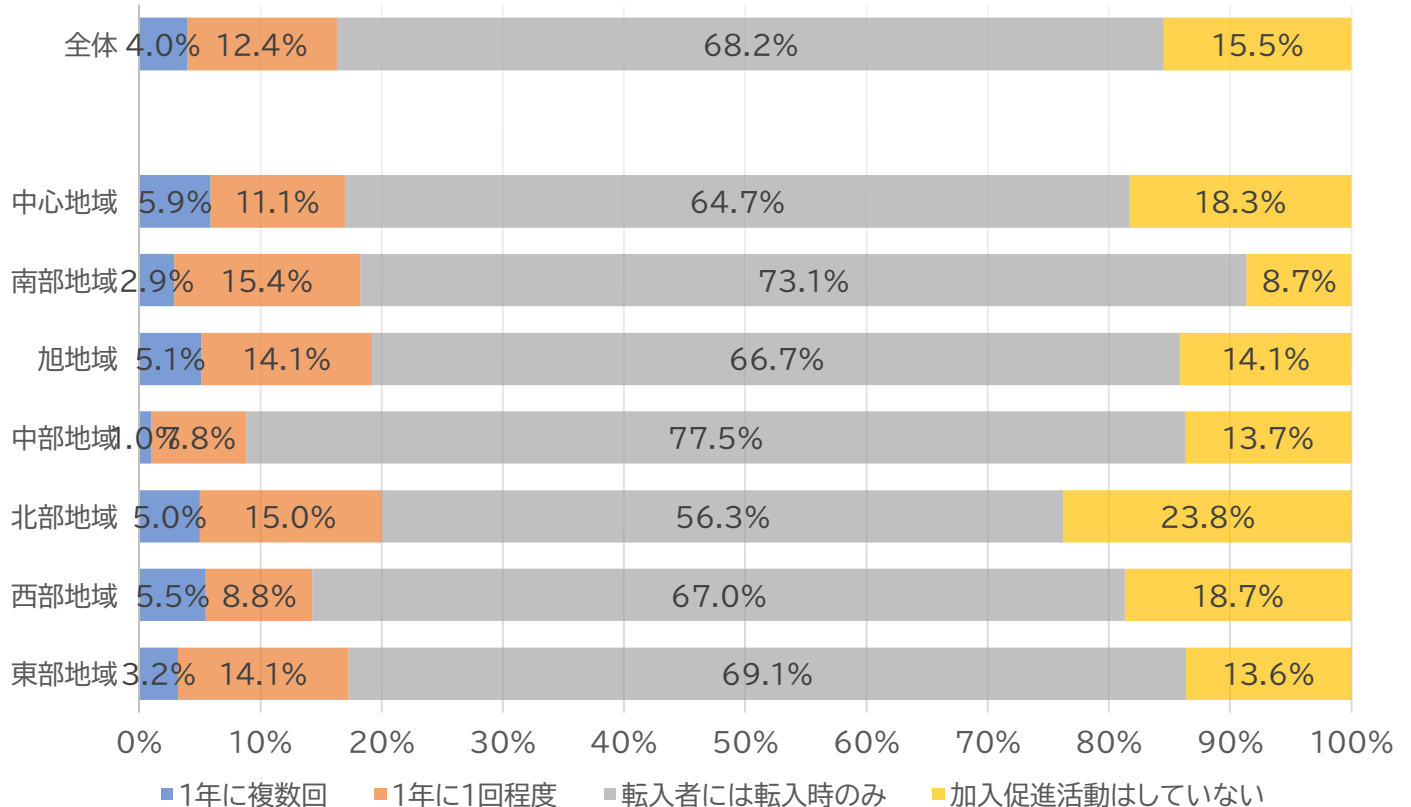
問18 加入促進活動は、どの程度行われていますか

(1)市全体

「転入者には転入時のみ」(68.5%)、「1年に1回程度」(11.8%)、「1年に複数回」(4.0%)と何らかの形で加入促進活動を実施しているのは84.3%、未実施が15.7%である。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

中心地域・市全体と大差なし

南部地域・市全体と大差なし

旭地域・市全体と大差なし

中部地域・転入者には転入時のみの比率が高い(78%)

北部地域・加入促進活動はしていない比率が高い(24%)

西部地域・市全体と大差なし

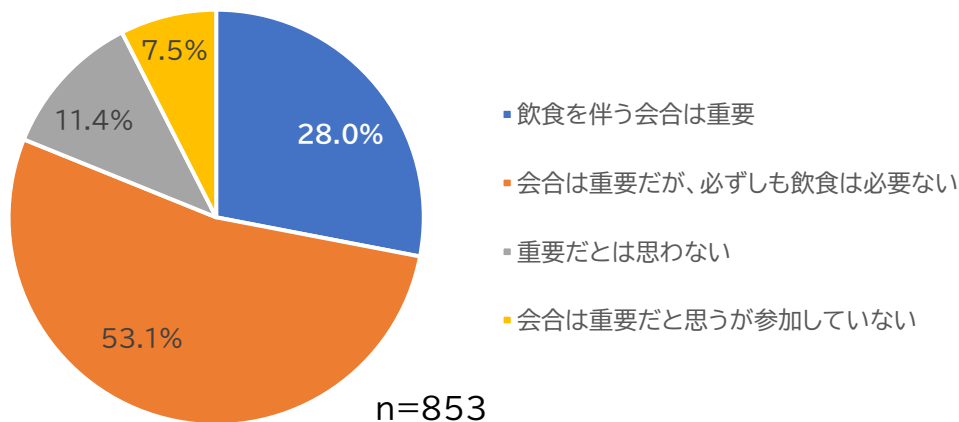
東部地域・市全体と大差なし

何らかの形で加入促進活動で実施している比率が高いのは南部地域、一方低いのが北部地域である。

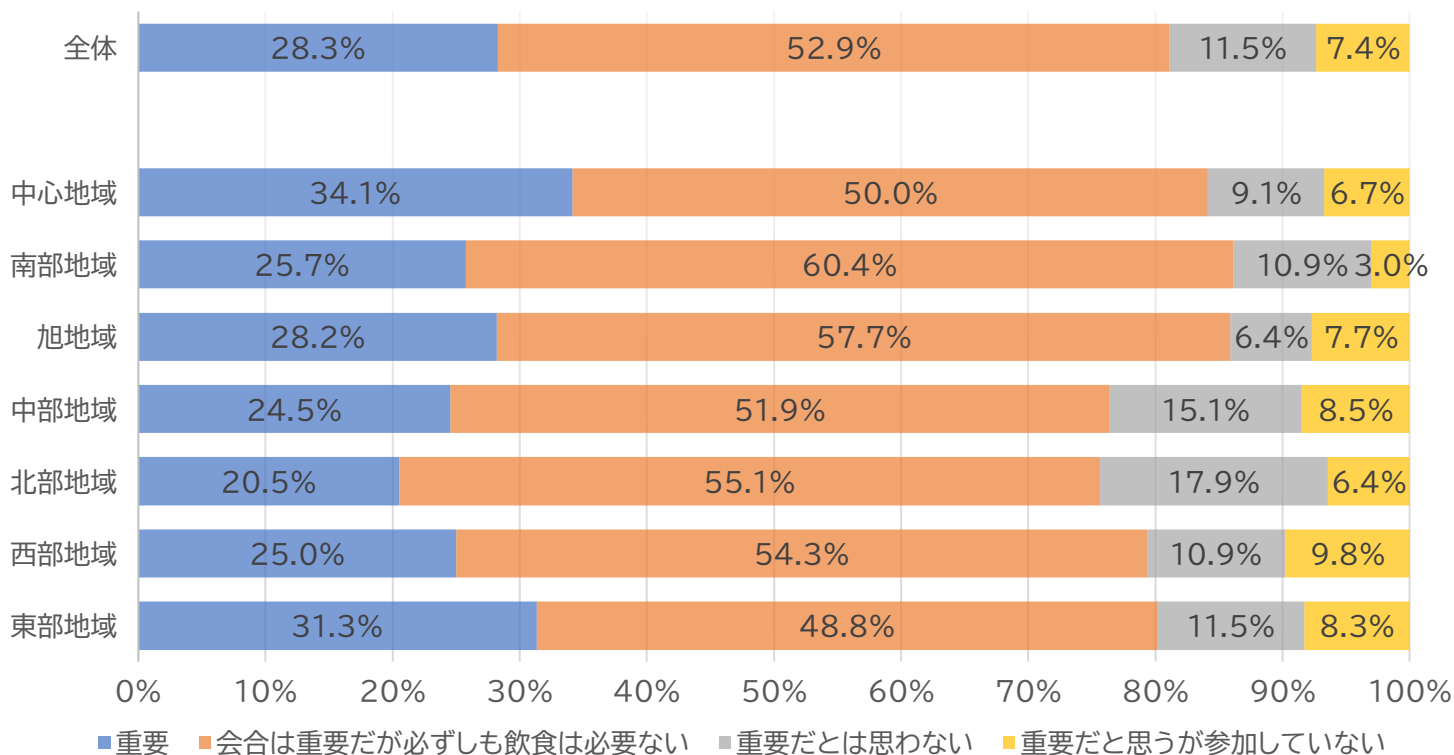
問19 賀詞交歓会(新春のつどい)や各種団体懇親会など、多くの団体が集まる飲食を伴う会合は重要だと思いませんか

(1)市全体

賀詞交歓会(新春のつどい)などの合は「重要と思う(参加の有無に関わらず)」は88.6%を占めるが、「必ずしも飲食は必要ない」が過半数(53.1%)となっている。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較した):

- 中心地域・会合は重要な比率が高い(34%)
- 南部地域・会合は重要だが必ずしも飲食は必要はないの比率が高い(60%)
- 旭地域・市全体と大差がない
- 中部地域・市全体と大差なし
- 北部地域・会合は重要な比率が低い(21%)、重要だとは思わないの比率が高い(18%)
- 西部地域・市全体と大差なし
- 東部地域・市全体と大差なし

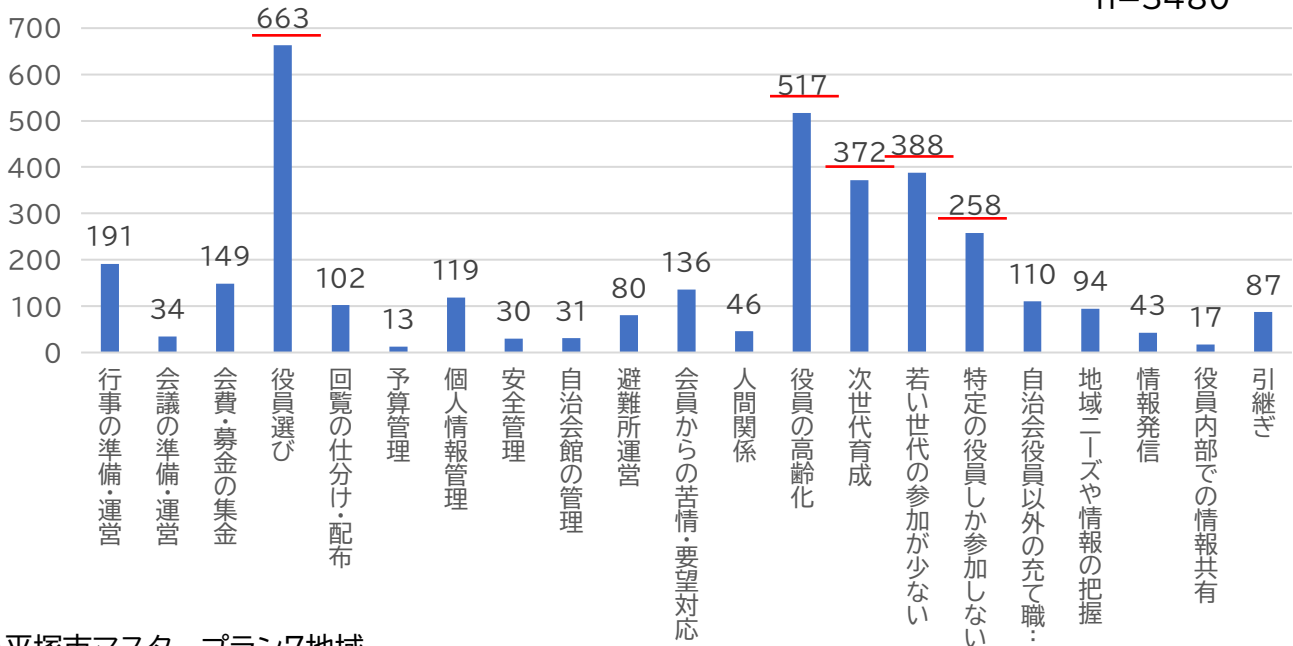
会合は重要だが必ずしも飲食は必要はないの比率が高いのは南部地域、会合は重要だとは思わないの比率が高いのは北部地域である。

問20 自治会(町内会)の運営上の「困りごと」を、5つまで選んで下さい(top10を表示)

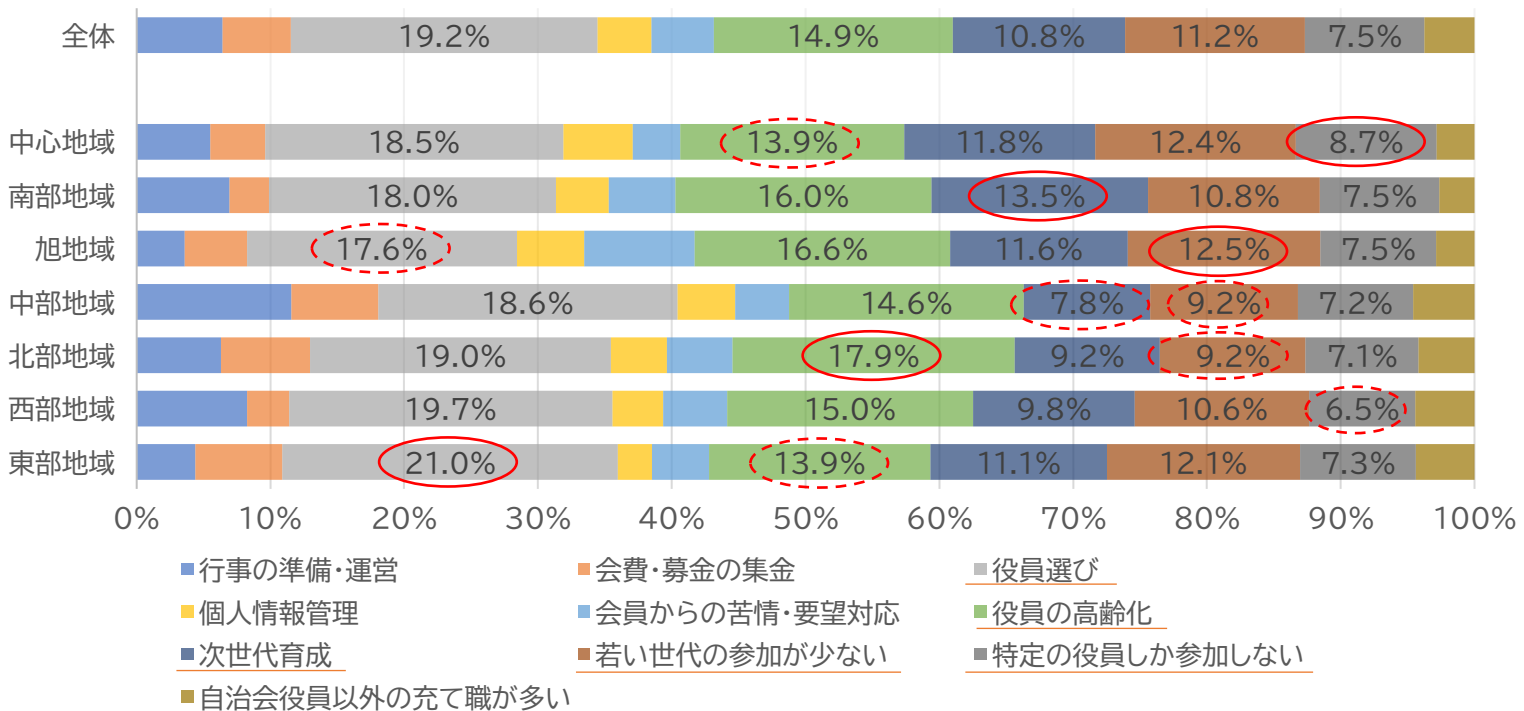
(1)市全体

「役員選び」「役員の高齢化」「若い世代の参加が少ない」「次世代育成」「特定の役員しか参加しない」が困りごとのトップ5となっている。

n=3480



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較して多い):

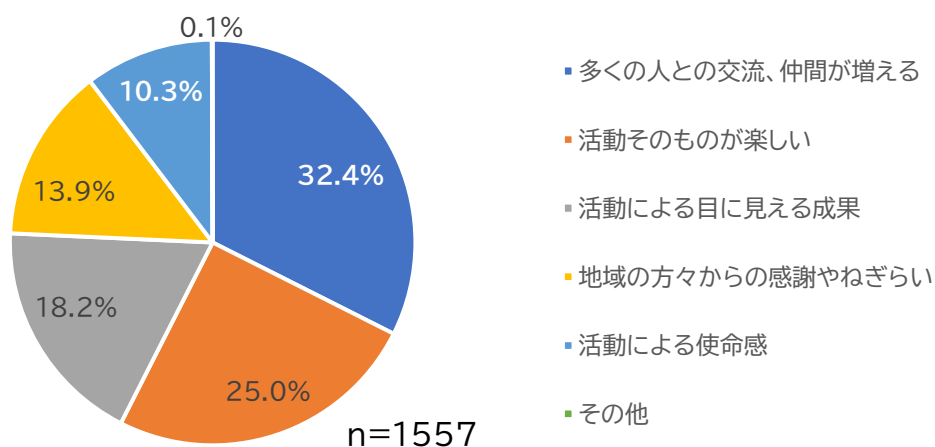
- 各地域共に市全体と大差はない。従って、困りごとトップ5に該当する地域であげる
- 中心地域・特定の役員しか参加しない(9%)
- 南部地域・次世代育成(14%)
- 旭地域・若い世代の参加が少ない(13%)
- 中部地域・(行事の準備・運営)
- 北部地域・役員の高齢化(18%)
- 西部地域・(行事の準備と運営)
- 東部地域・役員選び(21%)

困りごとにおいて役員選びの比率が高いのは東部地域、役員の高齢化は北部地域、次世代育成は南部地域、若い世代の参加が少ない旭地域、特定の役員しか参加は中心地域、行事の準備・運営は中部地域と西部地域である。

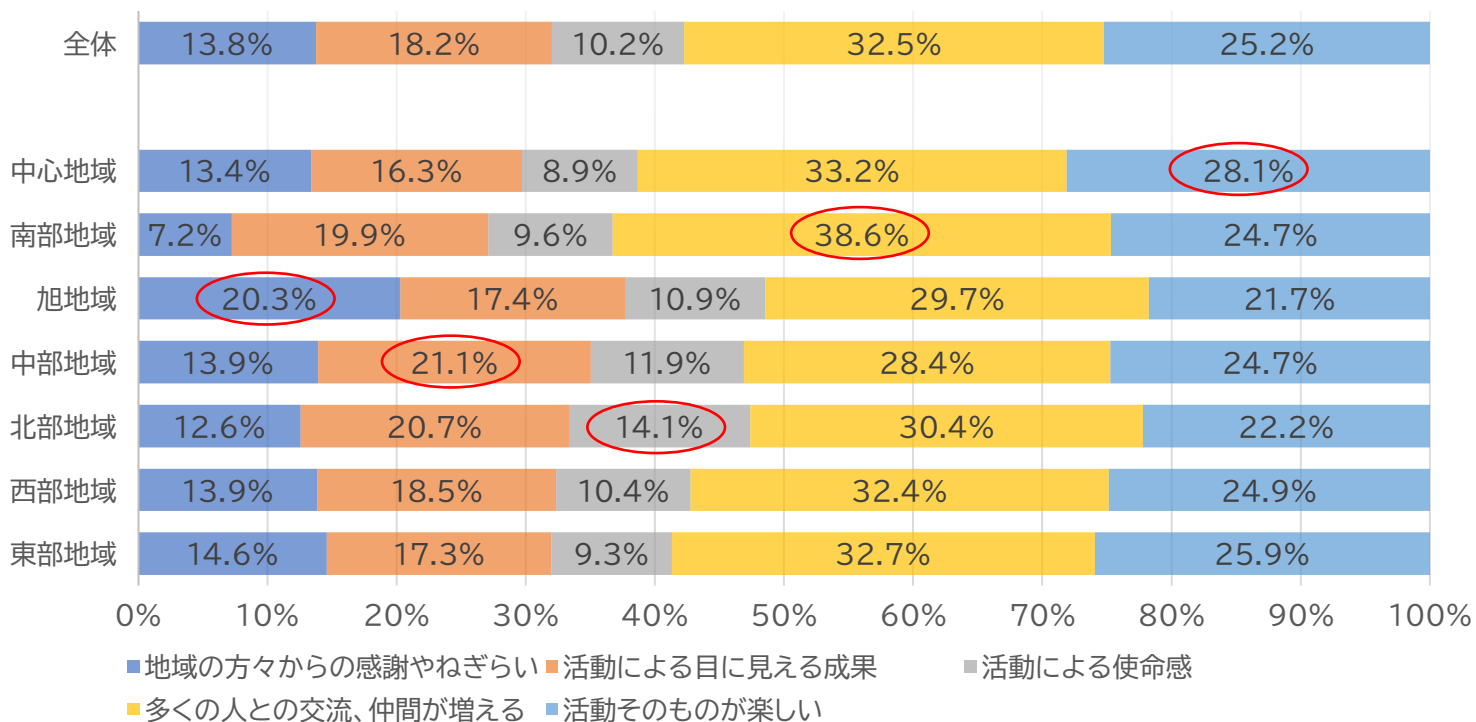
問21 自治会(町内会)の活動にやりがいや魅力を感じるには何が必要だと思いますか

(1)市全体

「多くの人との交流、仲間が増える」(32.4%)、「活動そのものが楽しい」(25.0%)、「活動による目に見える成果」(18.2%)、「地域の方からの感謝やねぎらい」(13.9%)の順となっている。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較して多い):

各地域共に市全体と大差はない。従って、各設問に対するトップ5に該当する地域であげる

中心地域・活動そのものが楽しい(28%)

南部地域・多くの人との交流、仲間が増える(39%)

旭地域・地域の方々からの感謝やねぎらい(20%)

中部地域・活動による目に見える成果(21%)

北部地域・活動による使命感(14%)

西部地域・市全体と大差なし

東部地域・市全体と大差なし

やりがい・魅力において、多くの人との交流、仲間が増えるの比率が高いのは南部地域、活動そのものが楽しいのは中心地域、活動による目に見える成果は中部地域、地域の方々からの感謝やねぎらいは旭地区、活動による使命感は北部地域である。

「自治会(町内会)の運営」まとめ

1. 結果

(1)自治会運営の総論

現在の取り組みの数値が高いのが、南部地域と中心地域であり、南部地域は理想と思うあり方の数値も高い。一方、北部地域と西部地域は現在の取り組みの数値は低い、理想と思うあり方の数値が比較的高く、飛躍したいという傾向が見られる。

中部地区と東部地区は、市平均に近い数値となっている。旭地域は、現在の取り組みと理想と思うあり方の数値が低く、かつ差も少なく、大きな変化を望んでいないように見られる。

(2)自治会運営における個別的特徴(現状+理想の数値の高い地域)

- ・活動、事業の見直し・中心地域、南部地域
- ・ICT活用・南部地域、東部地域
- ・次世代育成・中心地域、南部地域
- ・会員の希望、ニーズ把握・西部地域
- ・ゴミステーション管理、ゴミ当番・北部地域、中部地域

(3)会長の選出

組織内からの推薦と前任者の指名の比率が高いのは西部地域で、一方低いのは北部地域である。北部地域は選挙と輪番の比率が高い。

(4)会費・募金の集金

振込・キャッシュレス、集金とキャッシュレス等の併用の比率が高いのは南部地域、1年分などをまとめた比率が高いのは中部地域、その都度組長が集金の比率が高いのは旭地域、東部地域である。

(5)加入促進活動

何らかの形で加入促進活動で実施している比率が高いのは南部地域、一方低いのは北部地域である。

(6)飲酒を伴う会合

会合は重要だが必ずしも飲食は必要はないの比率が高いのは南部地域、会合は重要だとは思わないの比率が高いのは北部地域である。

(7)困りごと

役員選びの比率が高いのは東部地域、役員の高齢化は北部地域、次世代育成は南部地域、若い世代の参加が少ないは旭地域、特定の役員しか参加しないは中心地域、行事の準備・運営は中部地域と西部地域である。

(8)自治会活動のやりがいや魅力

多くの人との交流、仲間が増えるの比率が高いのは南部地域、活動そのものが楽しいのは中心地域、活動による目に見える成果は中部地域、地域の方々からの感謝やねぎらいは旭地区、活動による使命感は北部地域である。

2.各地域の特徴

(1)中心地域:自治会運営は現在積極的、理想は市平均と同じレベルにある。活動・事業の見直し、次世代の育成に関心が高い。困りごとは特定の役員しか参加しないことである。

(2)南部地域:自治会運営は現在積極的であり、理想も高い。活動・事業の見直し、ICT活用、次世代の育成に関心が高い。困りごとは次世代育成である。

(3)旭地域:自治会運営は現在と理想共に数値が低く、かつ差も少なく、大きな変化を望んでいないように見られる。困りごとは若い世代の参加が少ないことである。

(4)中部地域:自治会運営は市平均と同じレベルにある。ゴミステーション管理・ゴミ当番に関心が高い。困りごとは行事の準備・運営である。

(5)北部地域:自治会運営は現在の数値は低い、理想の数値は比較的高い。ゴミステーション管理・ゴミ当番に関心が高い。困りごとは役員の高齢化である。

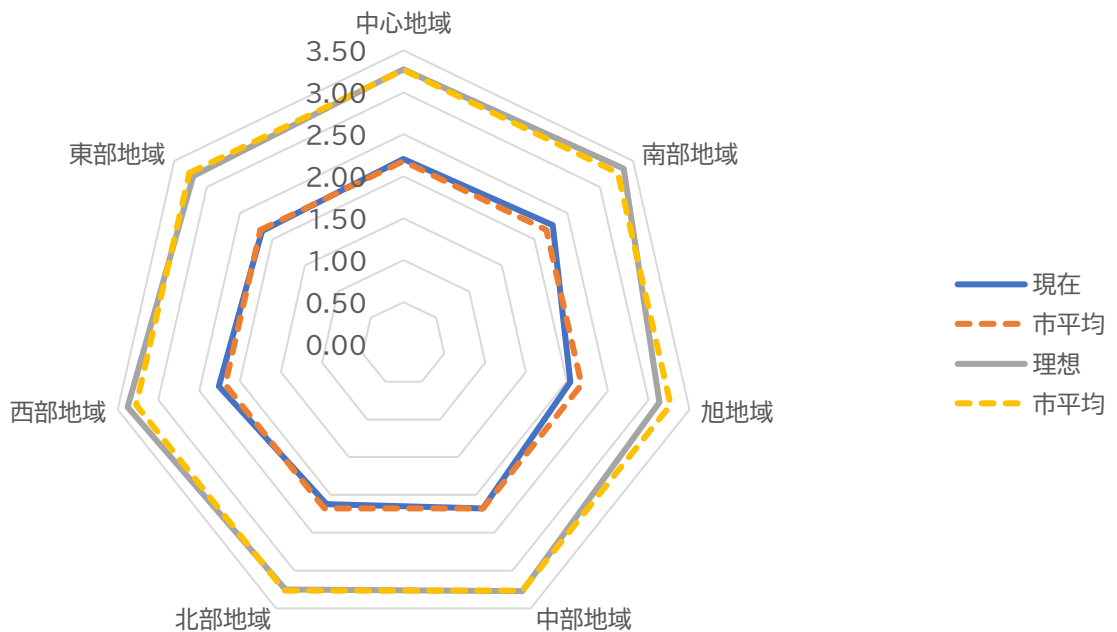
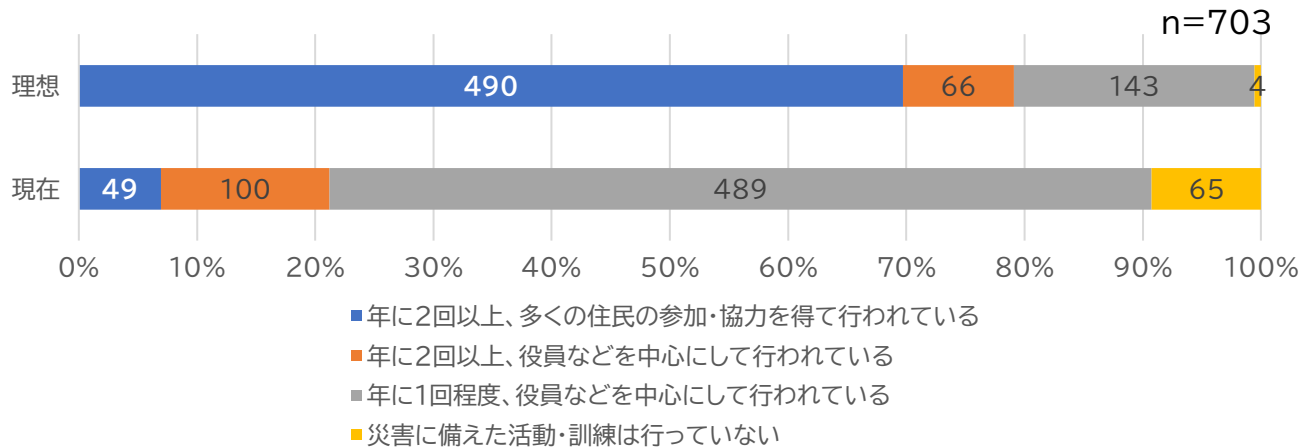
(6)西部地域:自治会運営は現在やや数値は低い、理想を数値は比較的高い。会員の希望、ニーズ把握に関心が高い。困りごとは行事の準備・運営である。

(7)東部地域:自治会運営は市平均と同じレベルにある。ICT活用に関心が高い。困りごとは役員選びである。

3.3 自治会(町内会)の活動

(アンケート名称:第三章 あなたの自治会(町内会)で行われている活動の状況についてお伺いします。)

問22 災害に備えた活動や訓練は、どの程度行われていますか



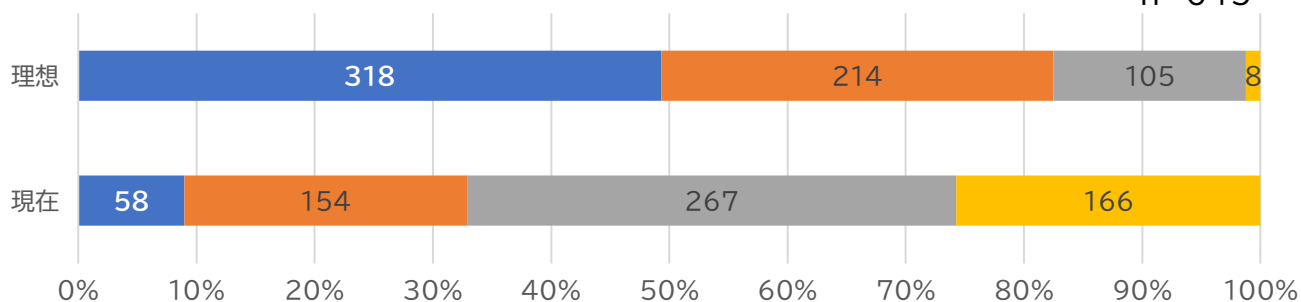
	現在	理想	理想-現在
市平均	2.18	3.28	1.10
中心地域	2.21	3.28	1.07
南部地域	2.28	3.27	0.99
旭地域	2.04	3.14	1.10
中部地域	2.18	3.27	1.09
北部地域	2.12	3.25	1.13
西部地域	2.26	3.38	1.12
東部地域	2.16	3.21	1.05

■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、南部地域と西部地域であり、西部地域は理想の数値も高い。一方、旭地域と北部地域は現状の数値は低く、旭地域は理想の数値も低い。

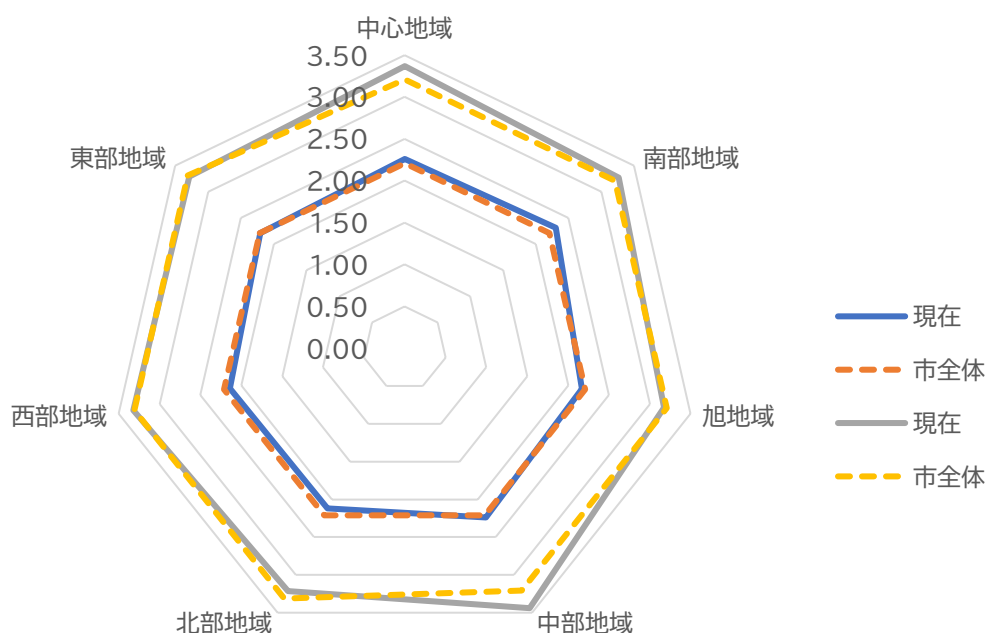
問23 災害に備えた住民の情報の収集と共有はどの程度行われていますか

n=645



- 大半の会員の住所、氏名、性別、年齢などを収集、集計結果、地図などを共有している
- 大半の会員の住所、氏名、性別、年齢などを収集、集計結果を共有している
- 避難行動訓練要支援者の情報のみを共有している
- 災害に備えた情報の収集や共有はしていない

n=626



	現在	理想	理想－現在
市平均	2.22	3.31	1.09
中心地域	2.26	3.37	1.11
南部地域	2.31	3.27	0.96
旭地域	2.17	3.18	1.01
中部地域	2.24	3.44	1.20
北部地域	2.12	3.21	1.09
西部地域	2.14	3.32	1.18
東部地域	2.21	3.29	1.08

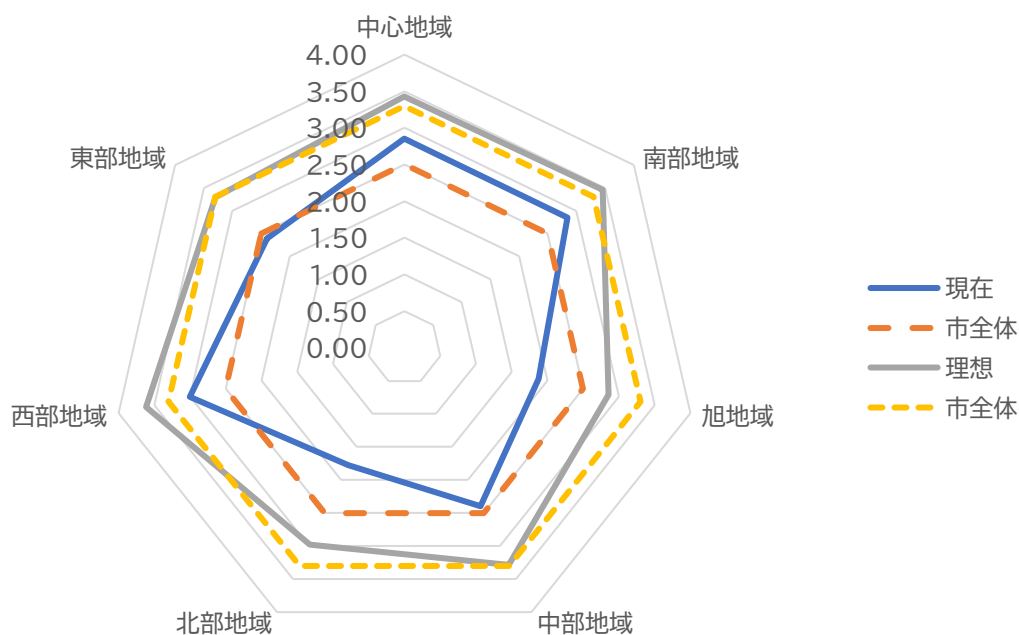
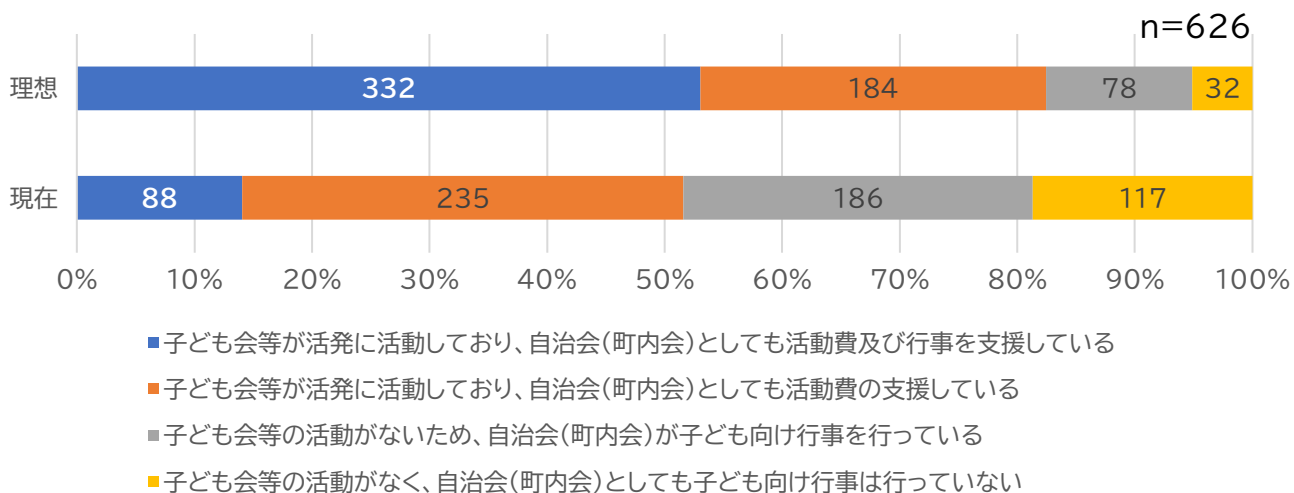
■ :数値の高い2地域

■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、南部地域と中心地域であり、中心地域は理想の数値も高い。一方、北部地域と西部地域は現在の数値は低く、北部地域は理想の数値も低い。

中部地域は理想の数値が高く、飛躍したいという傾向が見られる。旭地域は、現在及び理想の双方共に数値が低く、大きな変化は望んでいないように見られる。

問24 子ども向け行事はどのように行われていますか

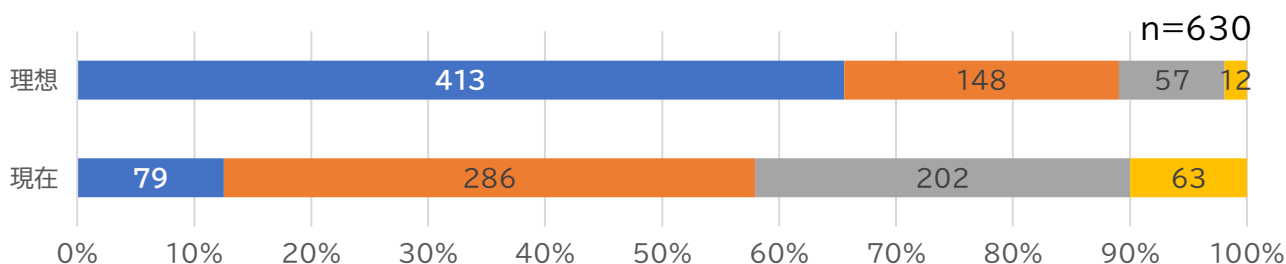


	現在	理想	理想-現在
市平均	2.50	3.30	0.80
中心地域	2.86	3.43	0.57
南部地域	2.85	3.46	0.61
旭地域	1.88	2.86	0.98
中部地域	2.40	3.28	0.88
北部地域	1.77	2.98	1.21
西部地域	3.00	3.62	0.62
東部地域	2.39	3.29	0.90

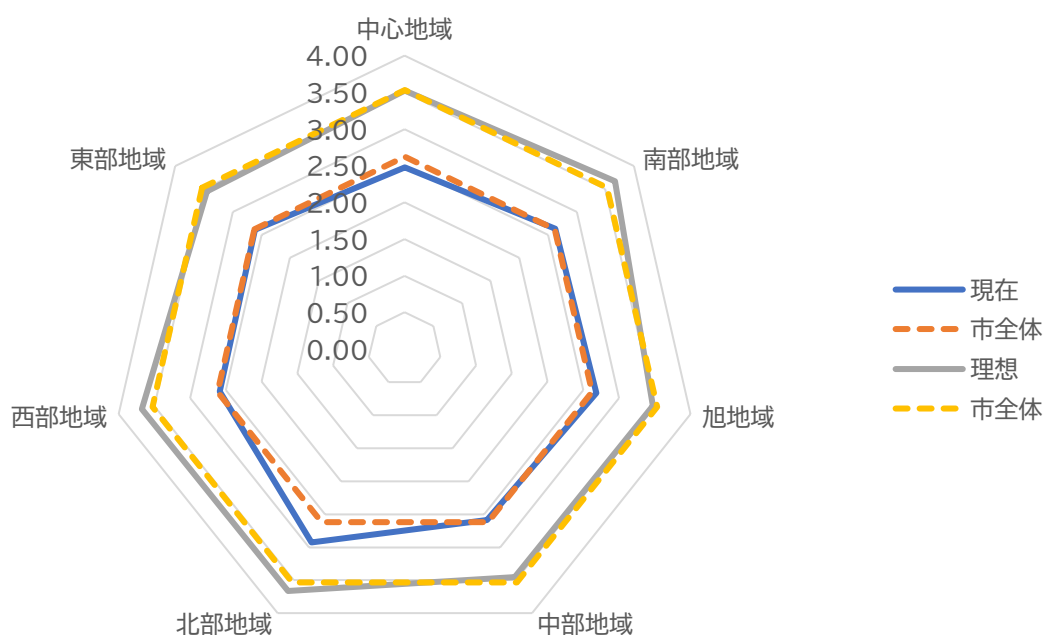
■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、西部地域と中心地域であり、西部地域は理想の数値も高い。一方、北部地域と旭地域は現状の数値は低く、両地域共に理想の数値も低い。但し、理想と現在の差は大きいいため、飛躍したいという傾向は見られる。

問25 子どもの見守りや防犯パトロールはどの程度行われていますか



- 通学路の見守りは学校のある日は毎日、防犯パトロールは定期的に行われ、多くの住民が運営にも協力している
- 通学路の見守りは学校のある日は毎日、防犯パトロールは定期的に行われているが、PTAや防犯協会などの団体のみが行っている
- 通学路の見守り、または防犯パトロールのどちらかのみ行われている
- 通学路の見守りや防犯パトロールは行われていない



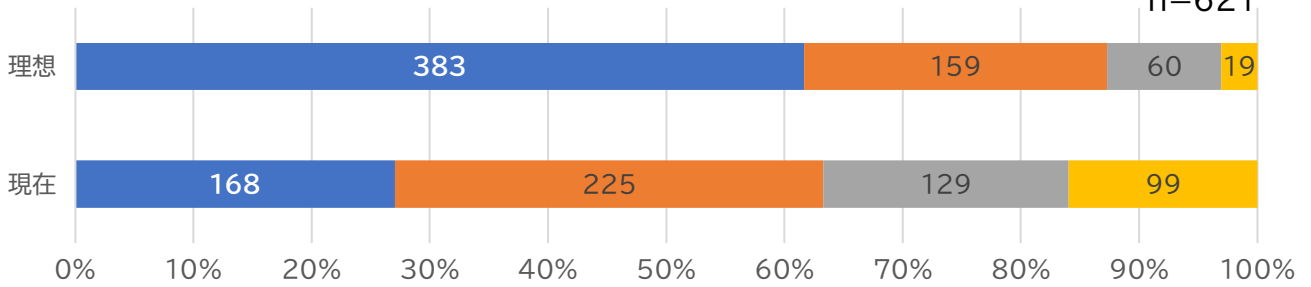
	現在	理想	理想-現在
市平均	2.62	3.53	0.91
中心地域	2.48	3.53	1.05
南部地域	2.63	3.67	1.04
旭地域	2.68	3.47	0.79
中部地域	2.59	3.45	0.86
北部地域	2.92	3.66	0.74
西部地域	2.59	3.68	1.09
東部地域	2.61	3.45	0.84

- :数値の高い2地域
- :数値の低い2地域

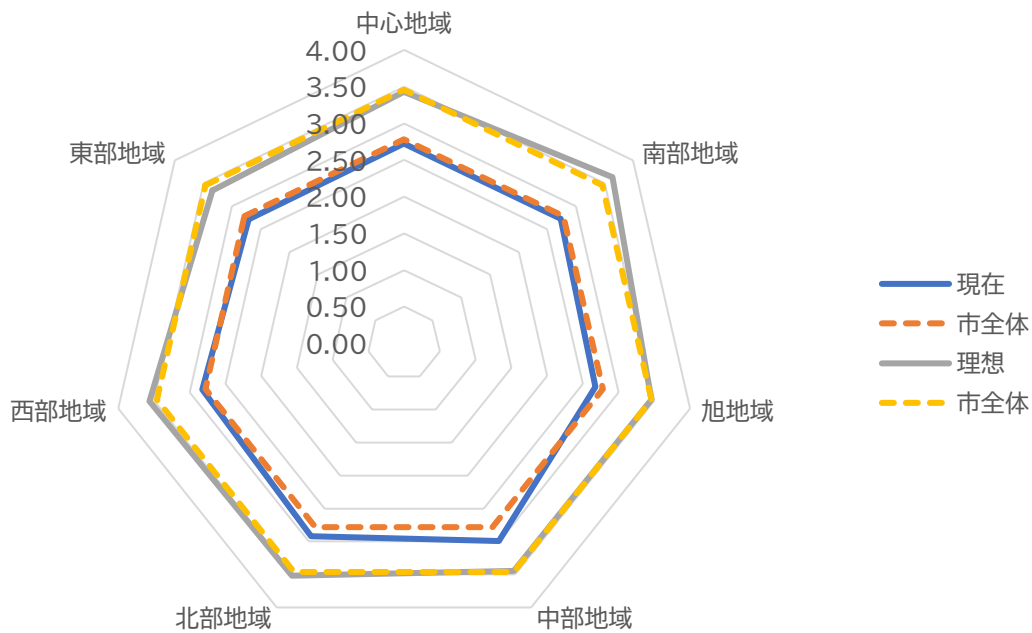
現在の数値が高いのが、北部地域と旭地域であり、数値が低いのが、中心地域、西部地域、中部地域である。但し、西部地域は理想の数値は高く、必要性を感じているものと思われる。一方中部地域は理想の数値も低い。

問26 高齢者向けの行事はどのように行われていますか

n=621



- 地区社協や福祉村等の団体により、サロン、健康体操、敬老会等の高齢者向け行事が定期的実施され、自治会(町内会)も協力している
- 地区社協や福祉村等の団体により、サロン、健康体操、敬老会等の高齢者向け行事が定期的実施されている
- 自治会(町内会)がサロン、健康体操、敬老会等の高齢者向け行事が定期的実施している
- 高齢者向けの活動は行われていない

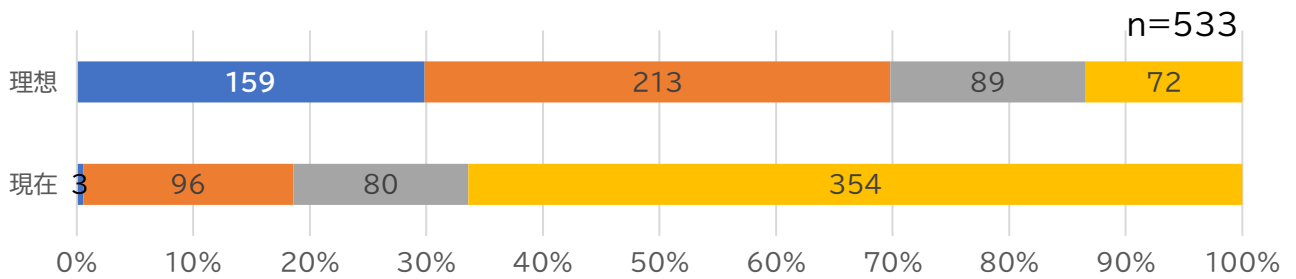


	現在	理想	理想-現在
市平均	2.78	3.46	0.68
中心地域	2.73	3.43	0.70
南部地域	2.73	3.63	0.90
旭地域	2.68	3.46	0.78
中部地域	2.99	3.45	0.46
北部地域	2.92	3.52	0.60
西部地域	2.83	3.56	0.73
東部地域	2.71	3.34	0.63

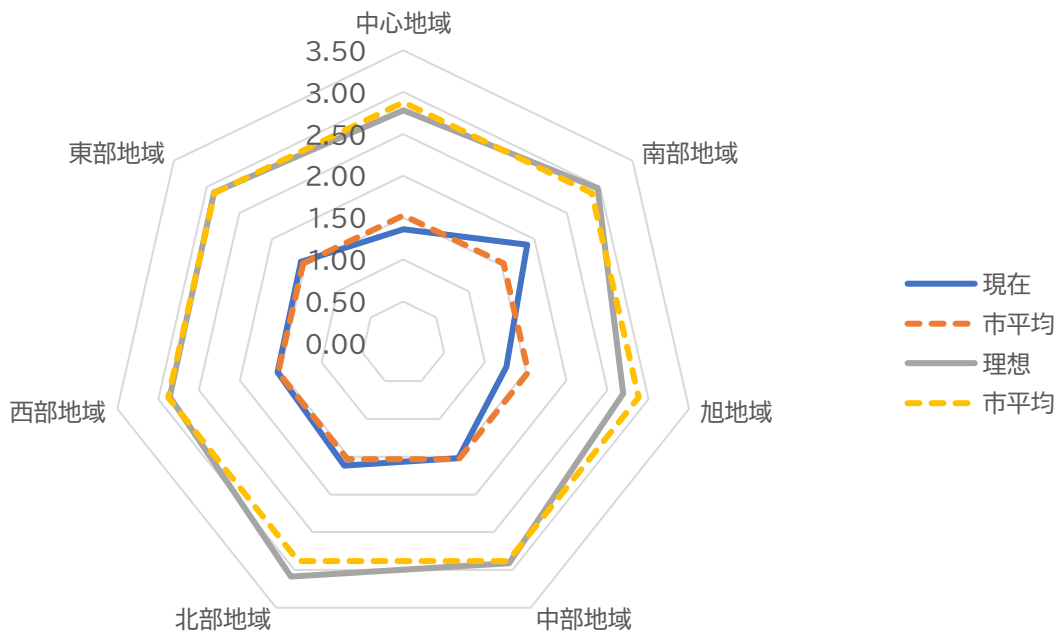
■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、中部地域と北部地域であり、数値が低いのが旭地域と東部地域であり、東部地域は理想の数値も低い。南部地域は、現在の数値は比較的小さいが、理想の数値は高く、飛躍したいという傾向が見られる。

問27 高齢者世帯の見守りや配食活動はどの程度行われていますか



- 高齢者世帯の見守りや配食活動が毎週1回以上、定期的に行われ、団体以外の多くの住民が運営にも協力している
- 高齢者世帯の見守りや配食活動が定期的に行われている
- 高齢者世帯の見守りや配食活動は、随時行われている
- 高齢者世帯の見守りは実施しているが、定期的な配食活動は行われていない

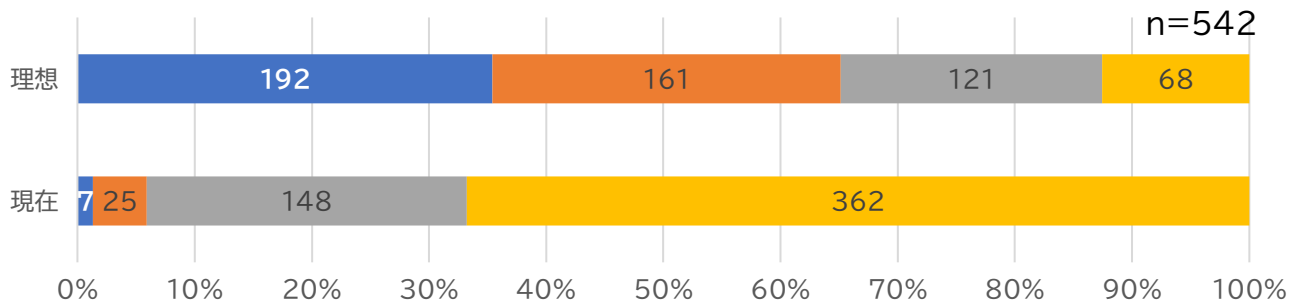


	現在	理想	理想-現在
市平均	1.53	2.88	1.35
中心地域	1.36	2.78	1.42
南部地域	1.89	2.97	1.08
旭地域	1.26	2.69	1.43
中部地域	1.52	2.91	1.39
北部地域	1.62	3.09	1.47
西部地域	1.54	2.86	1.32
東部地域	1.56	2.89	1.33

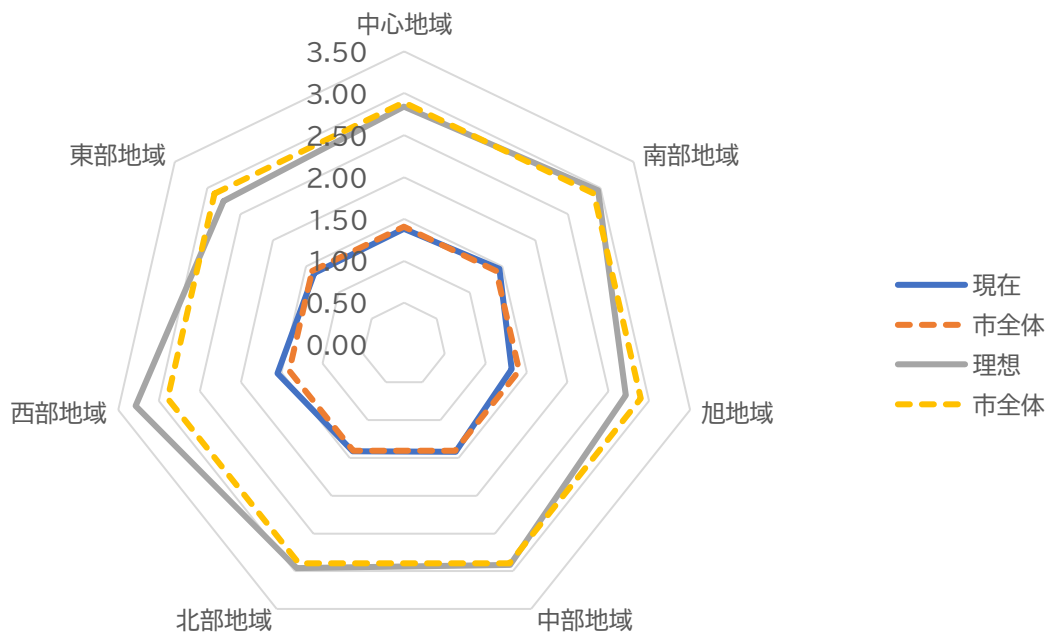
■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、南部地域と北部地域であり、両地域共に理想の数値も高く、特に北部地域は理想と現在の差が大きく、必要性を強く感じているものと思われる。一方、現在の数値が低いのが、旭地域と中心地域であり、両地域共に理想の数値も低い。

問28 公共交通機関の利用が困難な高齢者等の移送支援がどの程度行われていますか



- 様々な団体や地域住民が連携・協働して移送支援を行っており、自治会(町内会)としても協力している
- 特定の団体が支援を行っており、自治会(町内会)としても協力している
- 特定の団体が支援を行っているが、自治会(町内会)は関与していない
- 地域内で移送支援は行っていない



	現在	理想	理想－現在
市平均	1.41	2.89	1.48
中心地域	1.38	2.84	1.46
南部地域	1.46	2.96	1.50
旭地域	1.32	2.71	1.39
中部地域	1.42	2.92	1.50
北部地域	1.41	2.96	1.55
西部地域	1.55	3.29	1.74
東部地域	1.37	2.75	1.38

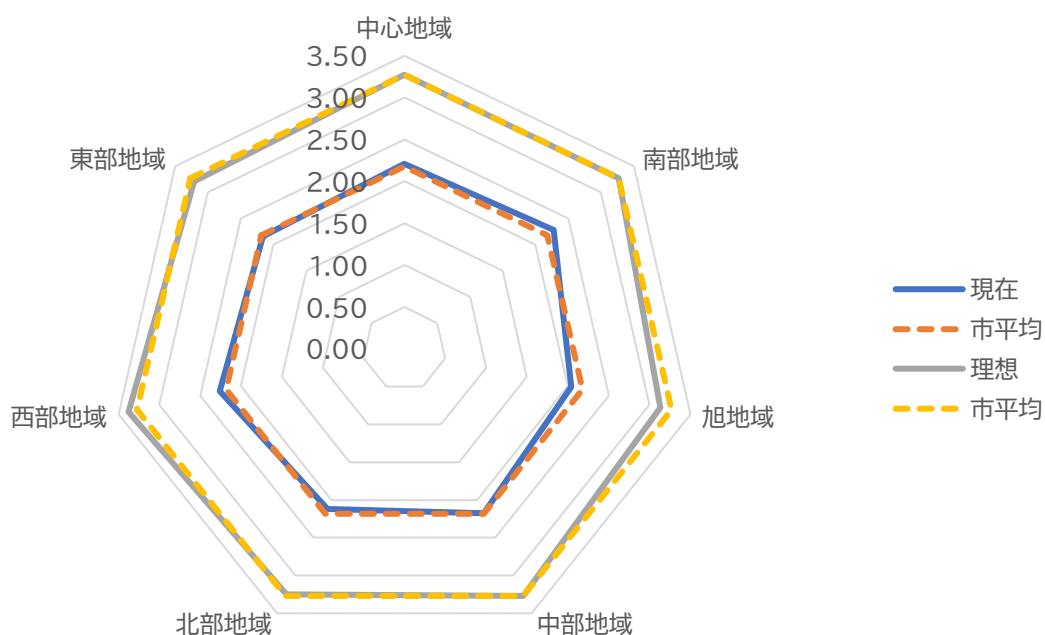
■ :数値の高い2地域

■ :数値の低い2地域

現在の数値が高いのが、西部地域と南部地域であり、両地域共に理想の数値も高い。一方、数値が低いのが、旭地域と東部地域であり、理想の数値も低く、関心がやや低い傾向があるとみられる。北部地域は理想の数値が大きく、必要性を高く感じているものと思われる。

「問22～問28」結果のまとめ

問22～問28の設問に対する、現在の取り組み、理想と思うあり方について、それぞれの地域の数値を加算平均した結果を示す。これにより、各地域の自治会活動に対する取り組みや考え方の傾向を掴む。



	現在	理想	理想－現在
市平均	2.18	3.28	1.10
中心地域	2.21	3.28	1.07
南部地域	2.28	3.27	0.99
旭地域	2.04	3.14	1.10
中部地域	2.18	3.27	1.09
北部地域	2.12	3.25	1.13
西部地域	2.26	3.38	1.12
東部地域	2.16	3.21	1.05

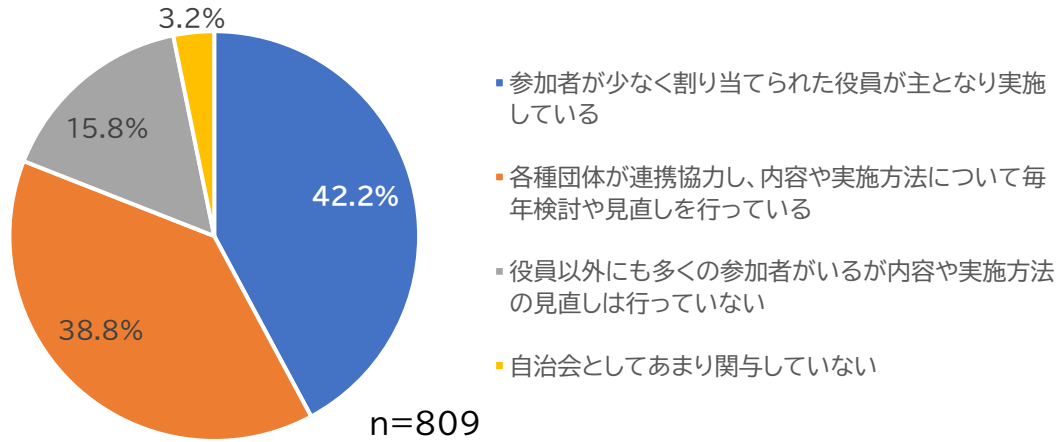
■ :数値の高い2地域
 ■ :数値の低い2地域

現在の取り組みの数値が高いのが、南部地域と西部地域であり、西部地域は理想と思うあり方も数値が高い。一方、現在の取り組みの数値が低いのは旭地域と北部地域であり、旭地区は理想と思うあり方の数値も低い。中心地域と中部地区は、市平均に近い数値となっている。

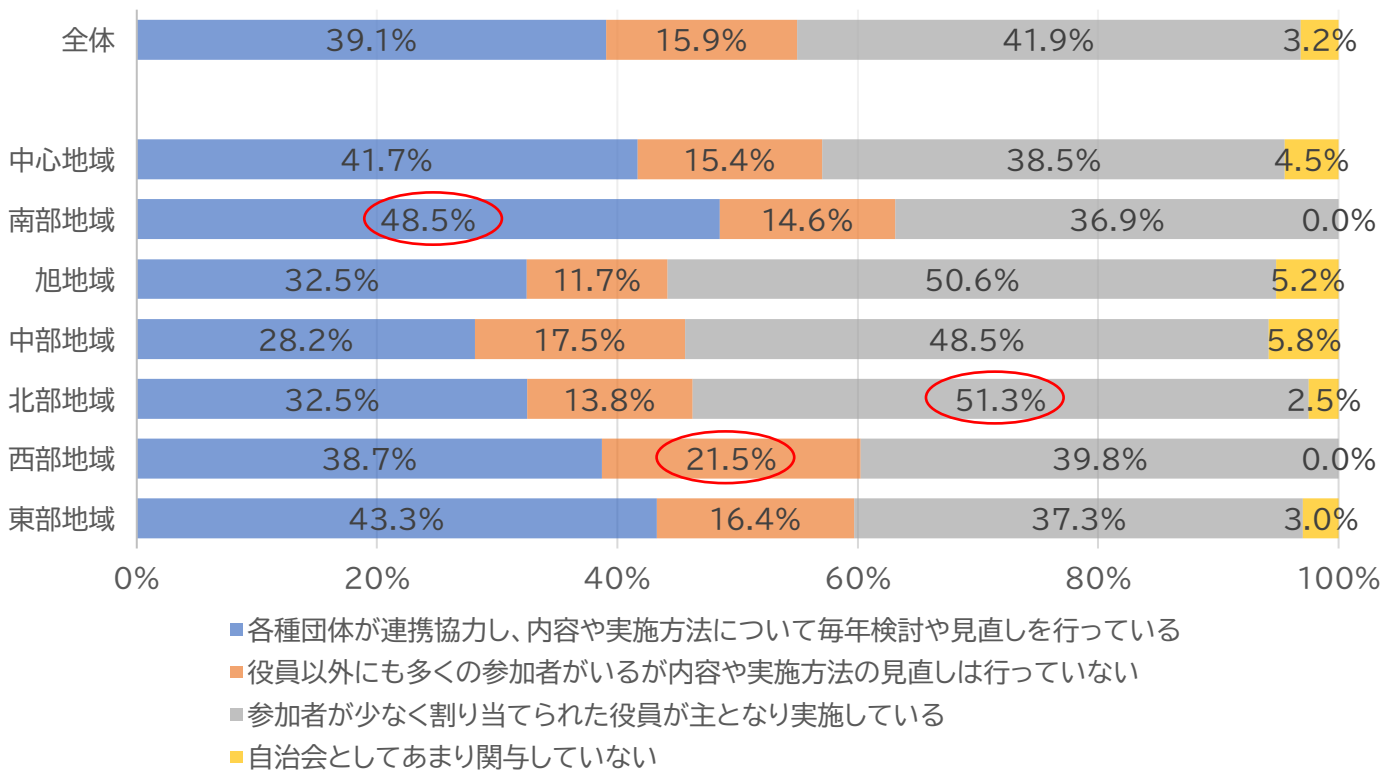
問29 市民体育レクリエーション地区大会(地区レク)はどのように行われていますか

(1)市全体

「割り当てられた役員が主となり実施している」(42.2%)、「各種団体が連携協力して見直しを行っている」(38.8%)、「内容や実施方法の見直しは行っていない」(15.8%)の順となっており、何らかの形で見直しを行っている割合が多い。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較して多い):

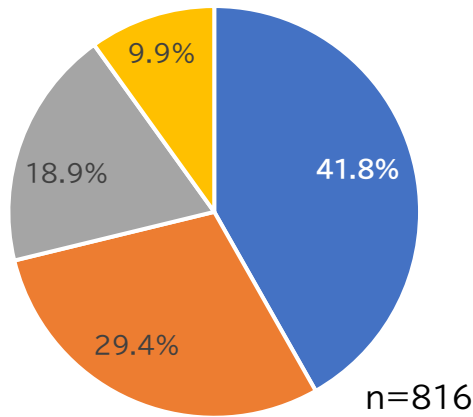
- 中心地域・市全体と大差なし
- 旭地域・割り当てられた役員が実施(51%)
- 北部地域・割り当てられた役員が実施(51%)
- 西部地域・内容や実施方法の見直しは行っていない(22%)
- 東部地域・市全体と大差なし
- 南部地域・各種団体が連携協力して見直し(49%)
- 中部地域・割り当てられた役員が実施(49%)

各種団体が連携協力して見直しの比率が高いのは南部地域、割り当てられた役員が実施の比率が高いのは北部地域と旭地域、見直しを行っていない比率が高いのは西部地域である。

問30 夏祭りや盆踊り等の地域行事をどのように行われていますか

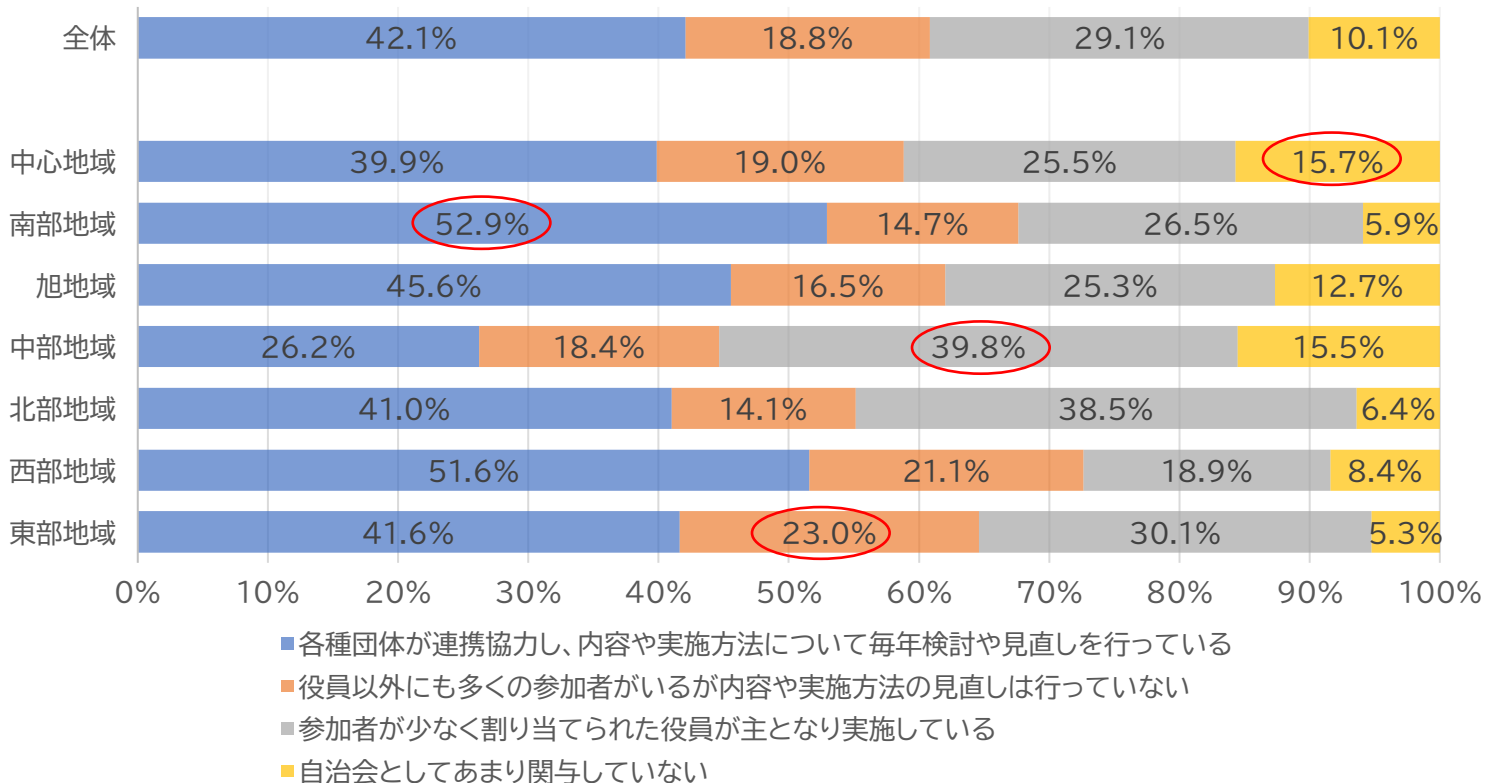
(1)市全体

「各種団体が連携協力して見直しを行っている」(41.8%)、「割り当てられた役員が主となり実施している」(29.4%)、「内容や実施方法の見直しは行っていない」(18.9%)の順であり、何らか形で見直しを行っている割合が多い。



- 各種団体が連携協力し、内容や実施方法について毎年検討や見直しを行っている
- 参加者が少なく割り当てられた役員が主となり実施している
- 役員以外にも多くの参加者がいるが内容や実施方法の見直しは行っていない
- 自治会としてあまり関与していない

(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較して多い):

中心地域・自治会としてあまり関与していない(16%)

南部地域・各種団体が連携協力して見直し(53%)

旭地域・市全体と大差なし

中部地域・割り当てられた役員が実施(40%)

北部地域・割り当てられた役員が実施(39%)

西部地域・各種団体が連携協力して見直し(52%)

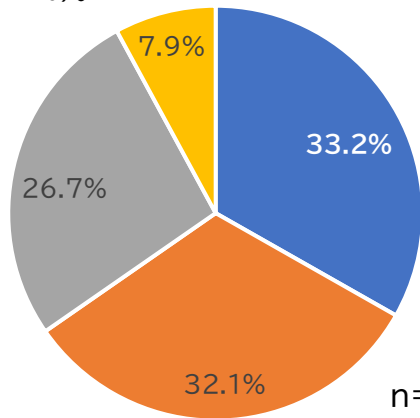
東部地域・実施方法の見直しは行っていない(23%)

各種団体が連携協力して見直しの比率が高いのは南部地域と西部地域、割り当てられた役員が実施の比率が高いのは中部地域と北部地域、見直しは行っていない比率が高いのは東部地域である。

問31 地域内の清掃や草刈りをどのように行っていますか

(1)市全体

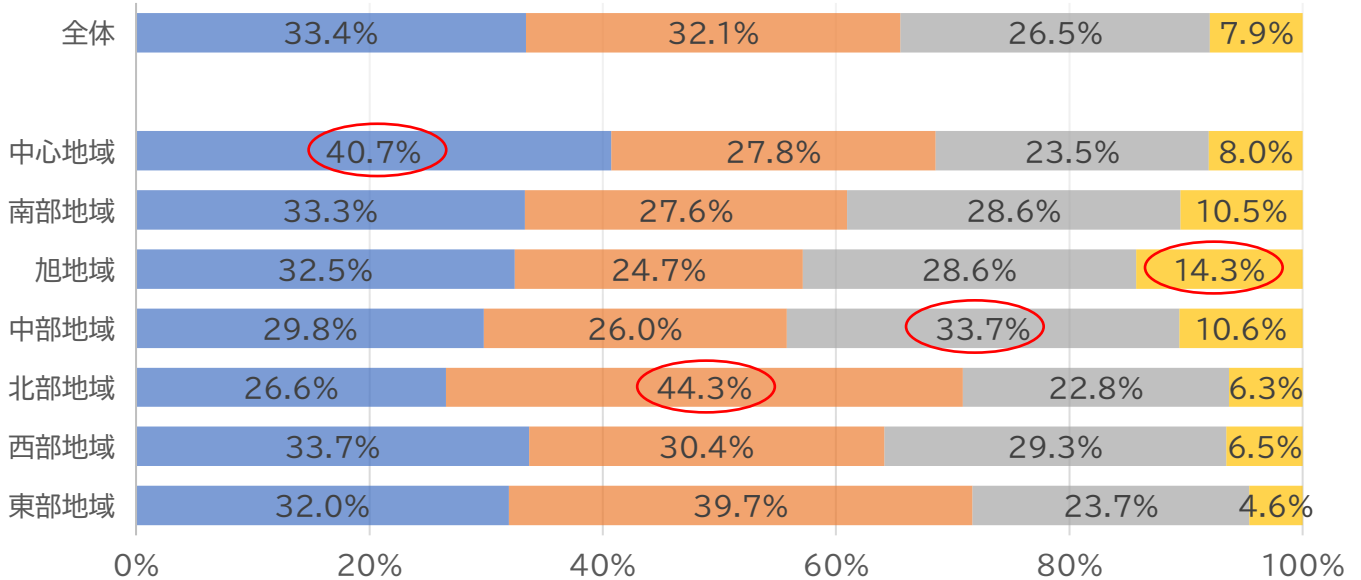
「自治会を中心に各種団体と連携協力」(33.2%)、「自治会役員が中心」(32.1%)がほぼ同数であり、「自治会役員や決められた人」(26.7%)を含めると、清掃や草刈りを実施している地域は9割を超す(92.1%)。



- 自治会を中心に各種団体と連携協力して実施しており、役員以外にも協力者がいる
- 自治会を中心に、各種団体と連携協力しているが、役員が中心となっている
- 自治会の役員や決められた人のみで行っている
- 地域内の清掃や草刈りは自治会として行っていない

n=834

(2)平塚市マスタープラン7地域



- 各種団体が連携協力し、内容や実施方法について毎年検討や見直しを行っている
- 役員以外にも多くの参加者がいるが内容や実施方法の見直しは行っていない
- 参加者が少なく割り当てられた役員が主となり実施している
- 自治会としてあまり関与していない

各地域の特徴(市全体と比較して多い):

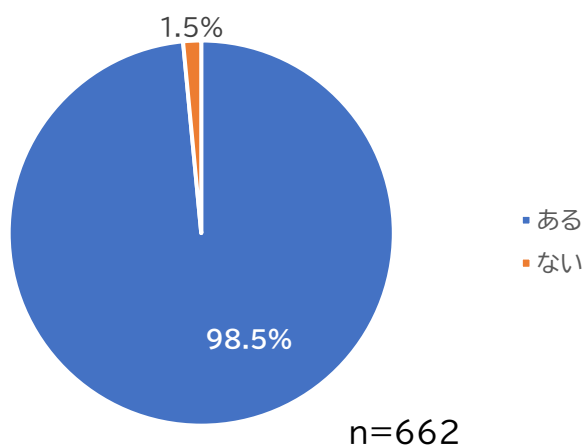
- 中心地域・各種団体が連携し、見直しを行っている(41%)
- 旭地域・自治会としてあまり関与しない(14%)
- 中部地域・割り当てられた役員が実施(34%)
- 北部地域・見直しはおこなっていない(44%)
- 東部地域・市全体と大差がない
- 南部地域・市全体と大差がない
- 西部地域・市全体と大差がない

各種団体が連携協力して見直しの比率が高いのは中心地域、割り当てられた役員が実施の比率が高いのは中部地域、見直しはおこなっていない比率が高いのは北部地域、自治会としてあまり関与していない比率が高いのは旭地域である。

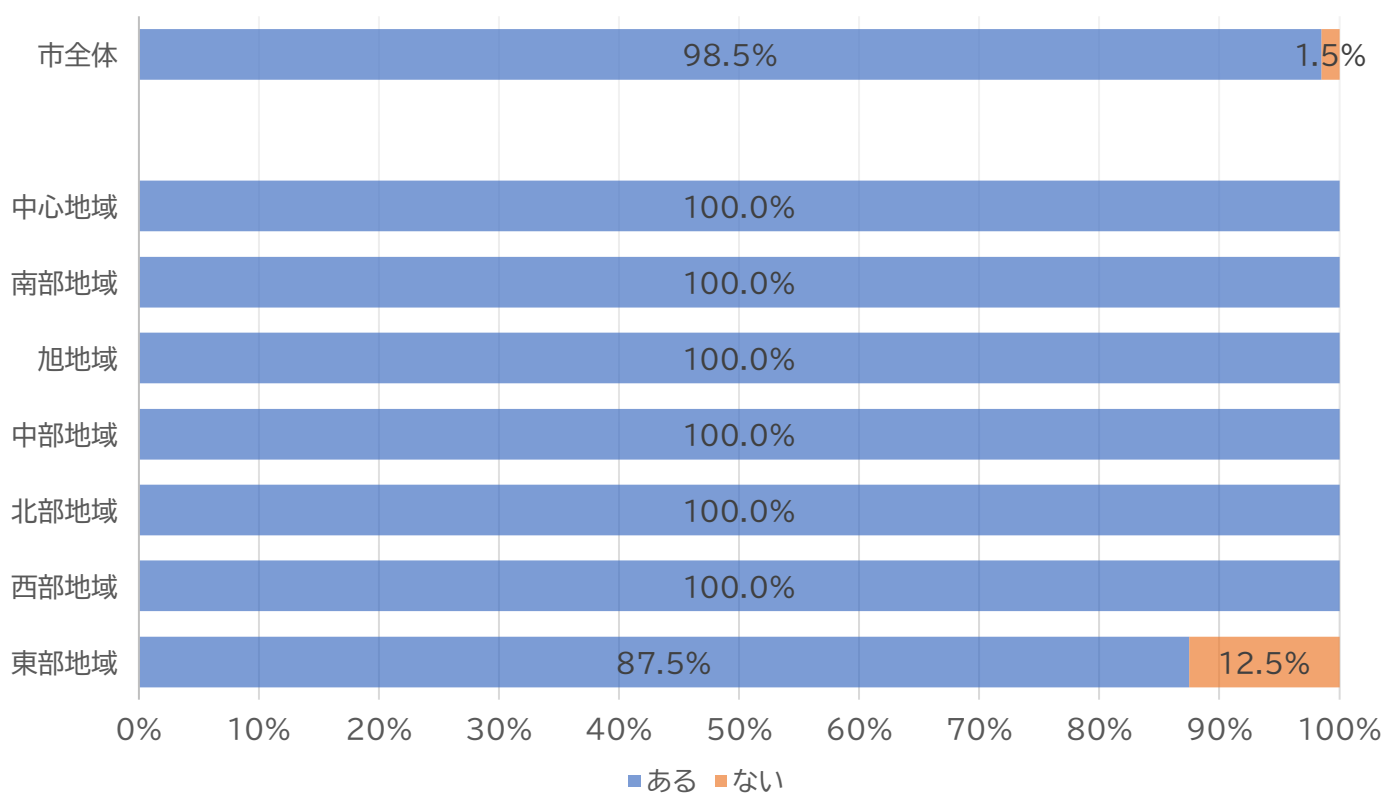
問32 市民体躯レクレーション地区大会(地区レク)や夏祭り(盆踊り)、公民館まつりなどのように地域各種団体が連携・協力して実施している地域イベントがありますか

(1)市全体

各種団体が連携・協力して実施している地域イベントは、ほぼ全てで「ある」(98.5%)。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各種団体が連携・協力して見直しを実施していないと回答があったのは、東部地域でその他の地域は全て連携・協力している。

「自治会(町内会)の活動」まとめ

1. 結果

(1)自治会活動の総論

現在の取り組みの数値が高いのが、南部地域と西部地域であり、西部地域は理想と思うあり方も数値が高い。一方、現在の取り組みの数値が低いのは旭地域と北部地域であり、旭地区は理想と思うあり方の数値も低い。中部地域と中心地域は、市平均に近い数値となっている。

(2)自治会活動における個別的特徴(現状+理想の数値が高い地域)

- ・防災活動、訓練・西部地域、南部地域
- ・住民情報・中部地域、中心地域
- ・子ども行事・西部地域、南部地域
- ・子ども見守り・北部地域、南部地域
- ・高齢者行事・中部地域、北部地域
- ・高齢者見守り、配食・南部地域、北部地域
- ・高齢者移送・西部地域、南部地域

(3)地区レク

各種団体が連携協力して見直しの比率が高いのは南部地域、割り当てられた役員が実施の比率が高いのは北部地域と旭地域、見直しを行っていない比率が高いのは西部地域である。

(4)夏祭り、盆踊り等

各種団体が連携協力して見直しの比率が高いのは南部地域と西部地域、割り当てられた役員が実施の比率が高いのは中部地域と北部地域、見直しは行っていない比率が高いのは東部地域である。

(5)清掃や草刈り

各種団体が連携協力して見直しの比率が高いのは中心地域、割り当てられた役員が実施の比率が高いのは中部地域、見直しはおこなっていない比率が高いのは北部地域、自治会としてあまり関与していない比率が高いのは旭地域である。

2.各地域の特徴

(1)中心地域:自治会活動は市平均と同じレベルにある。住民情報に関心が高い。清掃や草刈りについては、各種団体が連携、協力して見直しを行っている比率が高い。

(2)南部地域:自治会活動は現在積極的、理想は市平均と同じレベルにある。防災活動・訓練、子ども行事・見守り、高齢者見守り・移送など広範囲に渡って関心が高い。地区レク、夏祭りや盆踊り等の行事について各種団体が連携、協力して見直しを行っている比率が高い。

(3)旭地域:自治会活動は現在及び理想共に数値が低く、かつ差も少なく、大きな変化は望んでいないように見られる。個々の活動について特段の特徴は見られない。

(4)中部地域:自治会活動は市平均と同じレベルにある。住民情報、高齢者行事に関心が高い。

(5)北部地域:自治会活動は市平均に対してやや数値が低い。子どもや高齢者の見守りについて関心が高い。

(6)西部地域:自治会活動は現状及び理想の双方共に積極的姿勢が見られる。特に、防災活動、子ども行事、高齢者移送に関心が高い。夏祭りや盆踊り等の行事について各種団体が連携、協力して見直しを行っている比率が高い。

(7)東部地域:自治会活動は市平均に対してやや数値が低い。個々の活動について特段の特徴は見られない。

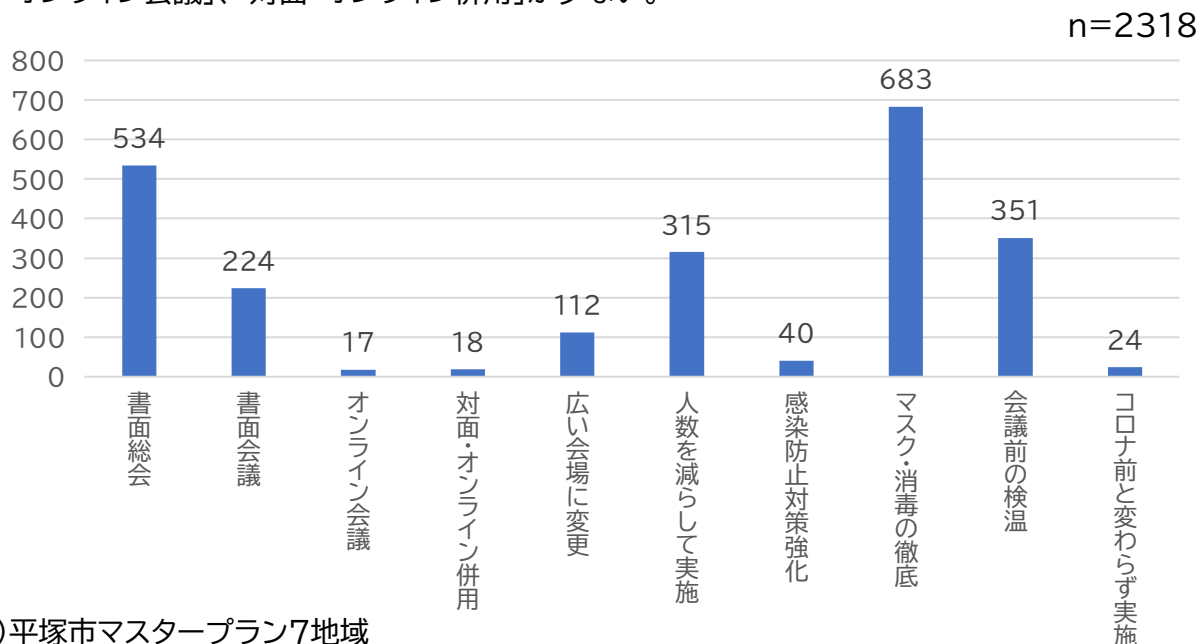
3.4 コロナ禍での活動

(アンケート名称:第四章 コロナ禍での活動状況について伺います。)

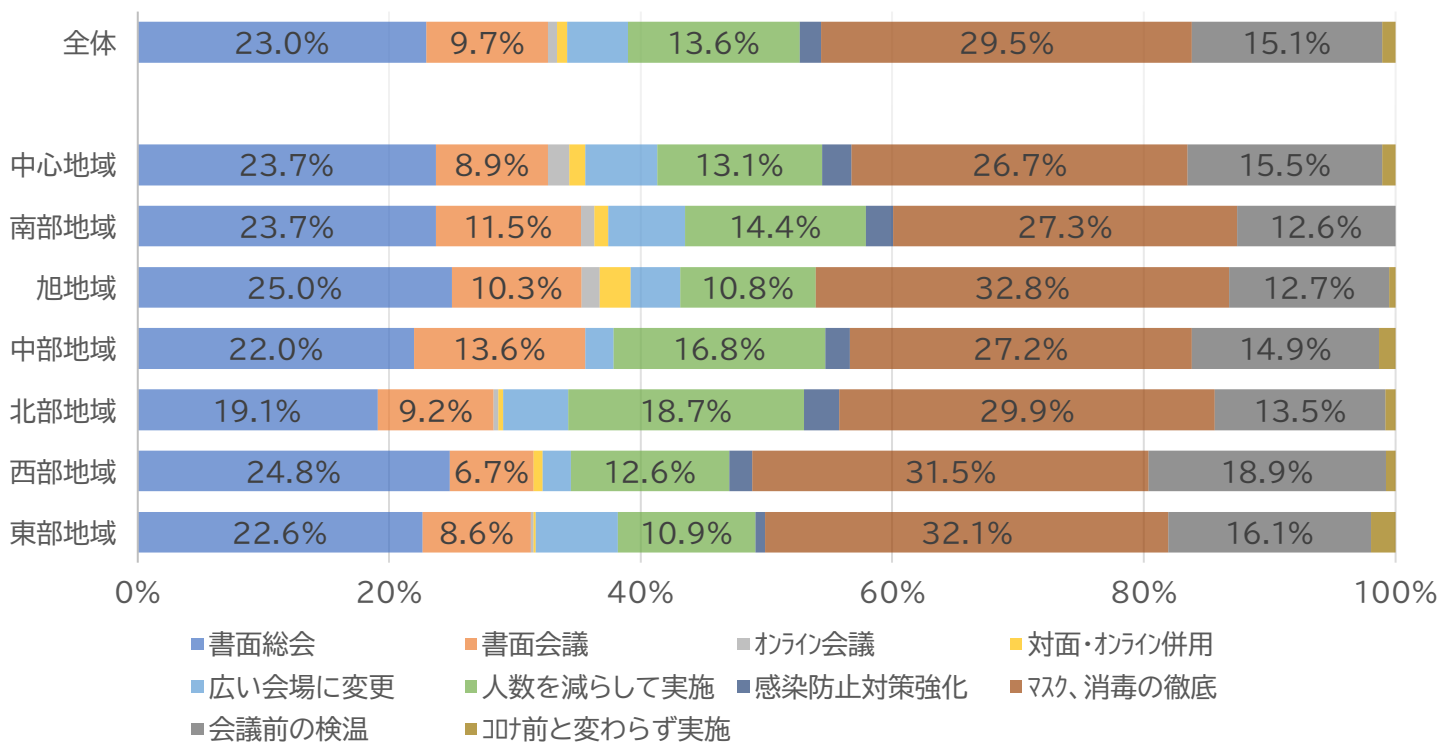
問33 コロナ禍において会議で工夫したことを教えてください

(1)市全体

多い順に「マスク・消毒の徹底」「書面総会」「会議前の検温」「人数を減らして実施」となっている。一方、「オンライン会議」、「対面・オンライン併用」が少ない。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較して多い項目):

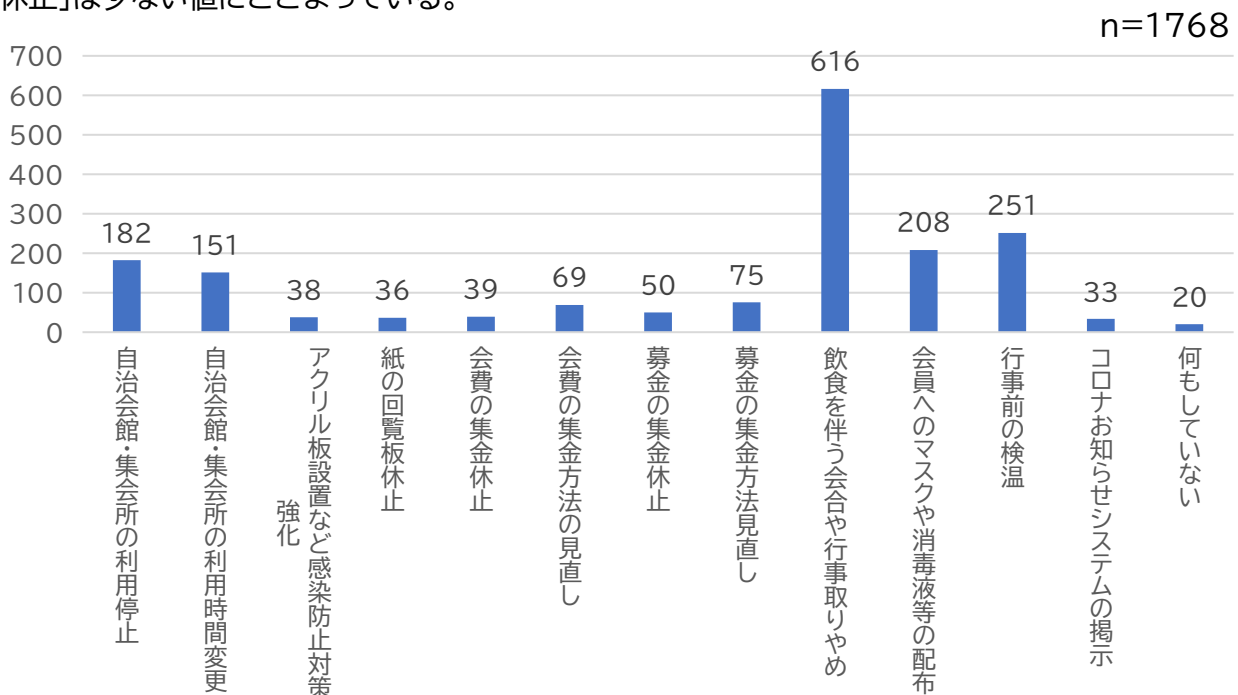
- 中心地域・・市全体と大差がない
- 旭地域・・マスク、消毒の徹底
- 北部地域・・人数を減らして実施
- 東部地域・・マスク、消毒の徹底

- 南部地域・・市全体と大差がない
- 中部地域・・市全体と大差がない
- 西部地域・・市全体と大差がない

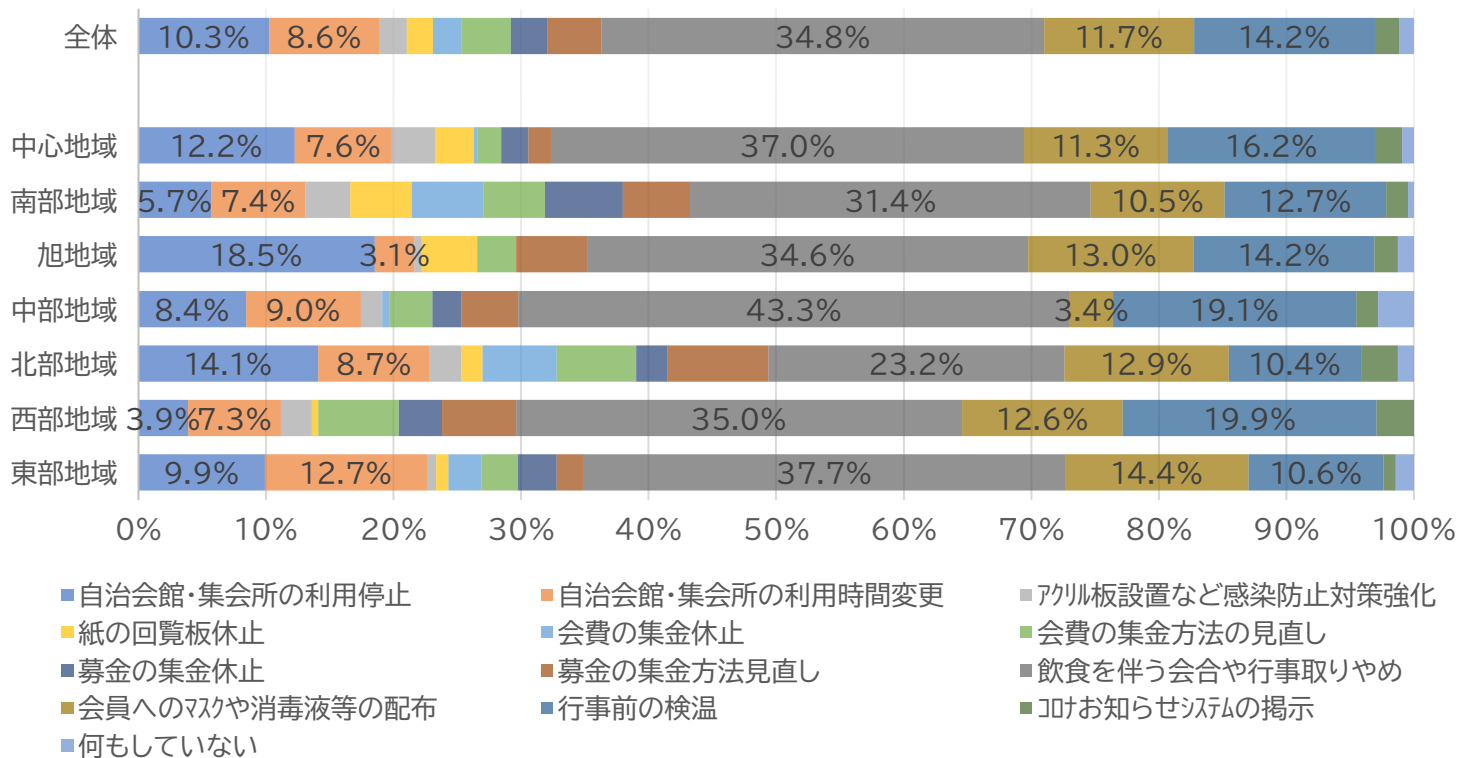
問34 会議以外でどのような感染防止策を行ったのか教えてください

(1)市全体

「飲食を伴う会合や行事取りやめ」が格段に多く、次に「行事前の検温」「マスクや消毒液の配布」「自治会館・集会所の利用停止及び利用時間変更」の順となっている。一方、「紙の回覧板の休止」「会費や募金の休止」は少ない値にとどまっている。



(2)平塚市マスタープラン7地域



各地域の特徴(市全体と比較して多い項目):

中心地域・市全体と大差がない

旭地域・自治会館・集会所の利用停止

北部地域・人数を減らして実施

東部地域・自治会館・集会所の利用時間変更

南部地域・市全体と大差がない

中部地域・飲食を伴う会合や行事取りやめ

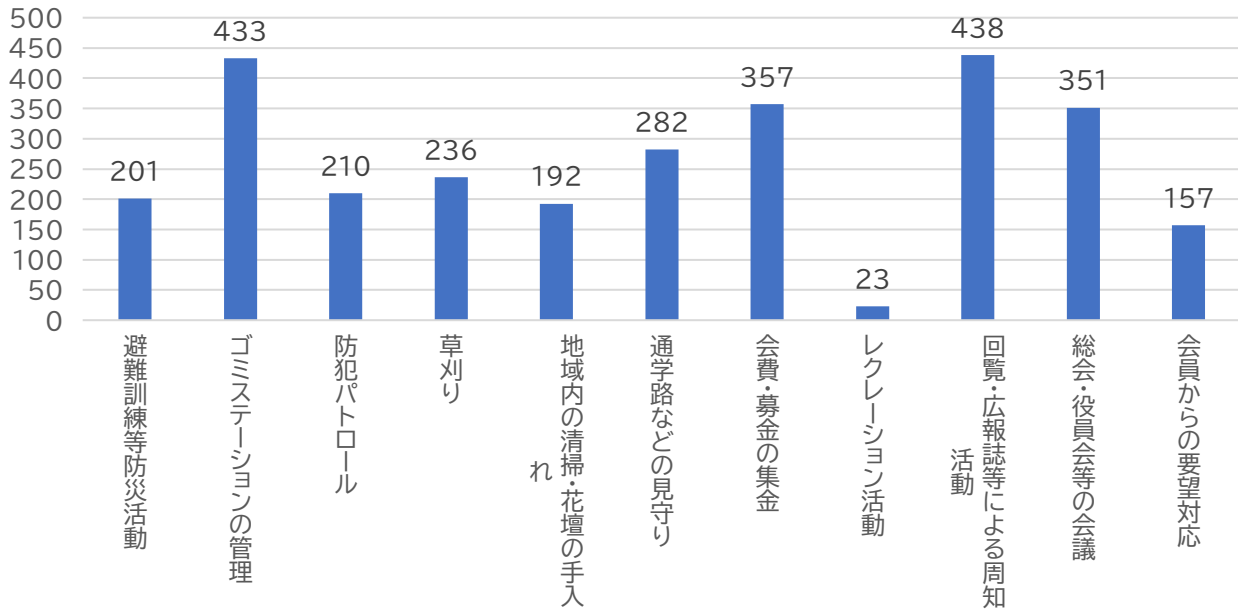
西部地域・行事前の検温

問35 コロナ禍において重要だった活動を教えてください

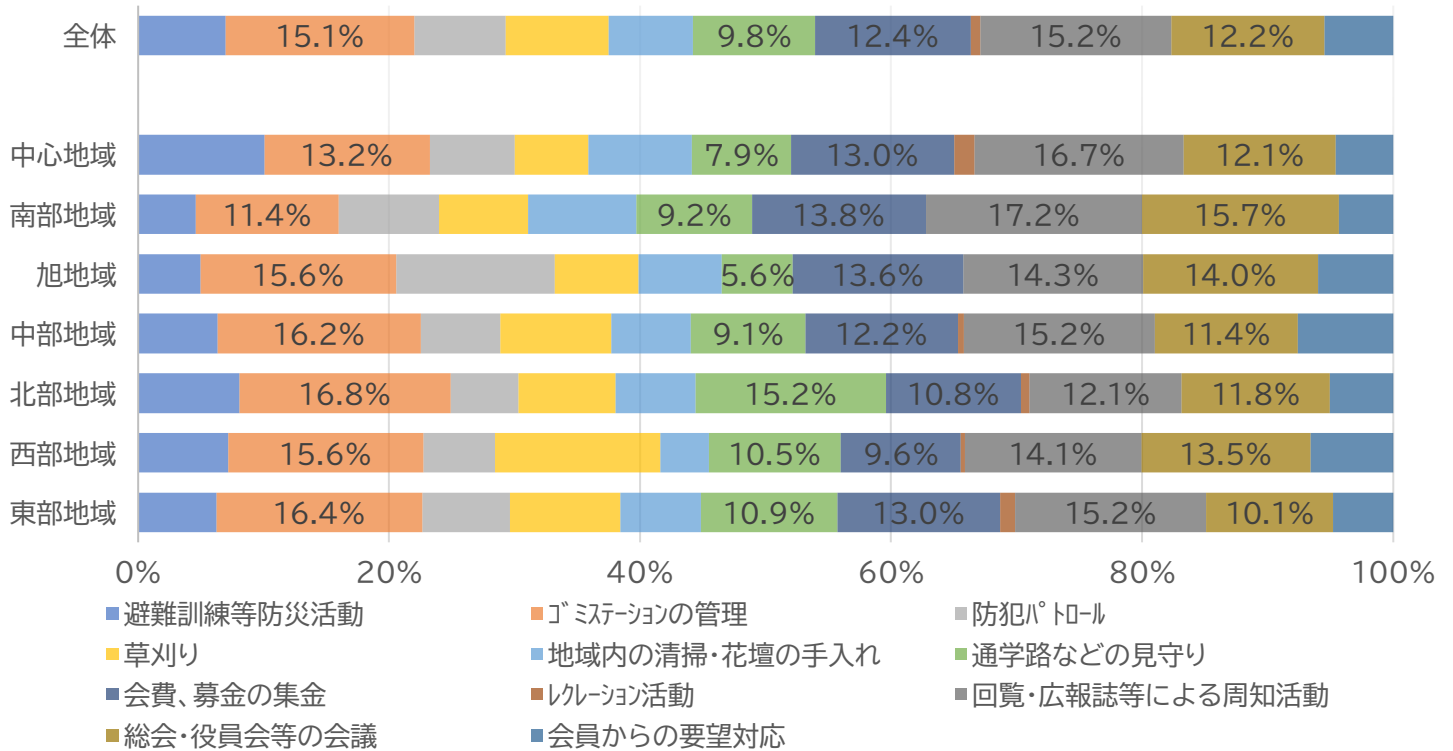
(1)市全体

多い順に、「回覧等による周知活動」「ゴミステーションの管理」「会費・募金の集金」「総会・役員会等の会議」「通学路などの見守り」となっている。一方、「レクリエーション活動」は極少数となっている。

n=2880



(2)平塚市マスタープラン7地域



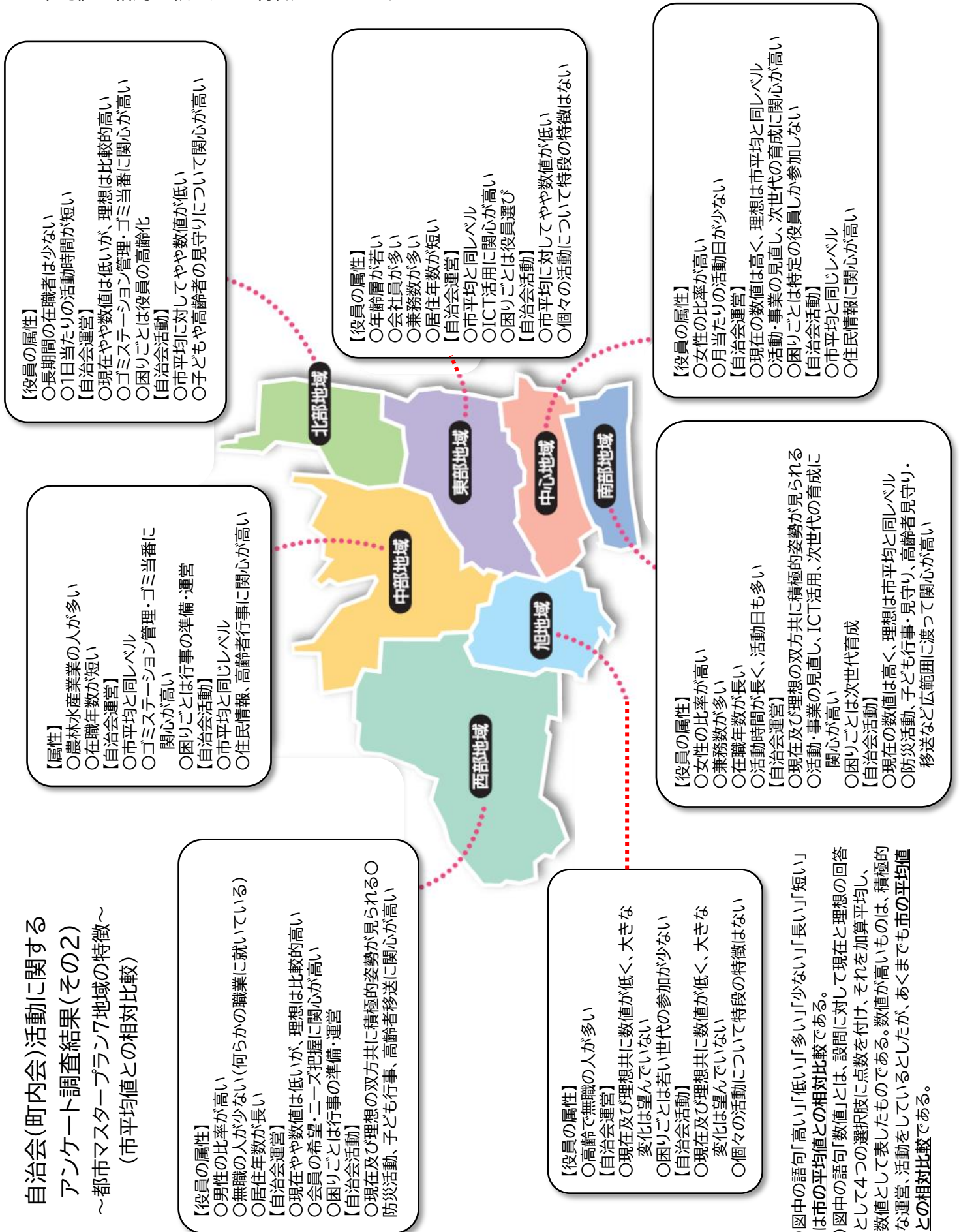
各地域の特徴(市全体と比較して多い):

- 中心地域・市全体と大差がない
- 旭地域・市全体と大差がない
- 北部地域・通学路などの見守り
- 東部地域・市全体と大差がない

- 南部地域・市全体と大差がない
- 中部地域・市全体と大差がない
- 西部地域・市全体と大差がない

4.まとめ

平塚市都市マスタープランにおいて生活圏、暮らしなどの特性に応じて区分けした7つの地域について、市全体の平均値と相対比較し、その特徴をまとめた。



注1) 図中の語句「高い」「低い」「多い」「少ない」「長い」「短い」は市の平均値との相対比較である。
 注2) 図中の語句「数値」とは、設問に対して現在と理想の回答として4つの選択肢に点数を付け、それを加算平均し、数値として表したものである。数値が高いものは、積極的な運営、活動をしているとしたが、あくまでも市の平均値との相対比較である。

令和4年度 平塚市 自治会(町内会)活動に関するアンケート調査結果報告(その2)
～都市マスタープラン7地域の特徴～

令和5(2023)年3月発行

発行 平塚市市民部協働推進課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 0463-21-9618(直通)

(特非)湘南NPOサポートセンター
〒259-1517 神奈川県平塚市長持568-5
電話 070-6662-2455

※この報告書は、令和4年度平塚市市民提案型協働事業
事業名「社会環境の変化に対応した地域活動の仕組みづくり支援事業」に
おいて作成したものです。